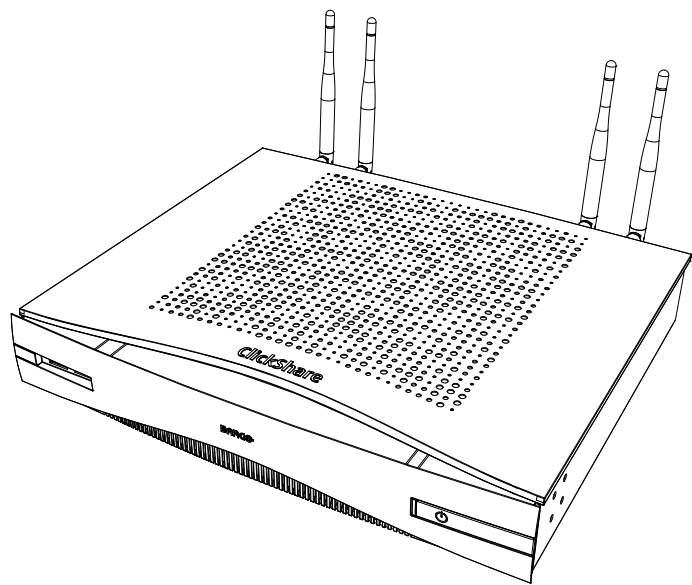


ClickShare CSE-800



ユーザーガイド

Registered office: Barco NV
President Kennedypark 35, 8500 Kortrijk, Belgium
www.barco.com/en/support
www.barco.com

Barco NV
Beneluxpark 21, 8500 Kortrijk, Belgium
www.barco.com/en/support
www.barco.com

BarcoClickShare製品向けユーザーライセンス契約¹

本製品向けユーザーライセンス契約 (EULA) は、本文書に付属するBARCO GENERAL EULAと共に、ソフトウェア利用の諸条件について規定します。

ソフトウェアを開いたりダウンロードして使用したりする前に本文書をよくお読みください。

本ライセンス契約に記載される条件に同意できない場合には、ライセンスに合意しないでください。またソフトウェアのすべてまたはその一部をインストール、ダウンロード、アクセスまたはコピー/使用することも認められません。

1.資格の付与

Barco ClickShare(「ソフトウェア」)は、対象のドキュメンテーションでさらに詳細に記載されているように、各ソフトウェアコンポーネントを含む、ワイヤレスのプレゼンテーションソリューションを提供します。

本ソフトウェアは、ClickShareベースユニットおよびボタン、または認定されたClickShareアプリケーション(それぞれ「Barco ClickShare製品」)のダウンロードに対する購入の完了、および関連購入価格の支払いを条件として、使用できます。

• 条件

Barco ClickShare製品の最初の日から、かかるBarco ClickShare製品をお客様が操作する限り、本EULAの条件でソフトウェアを使用できます。

• 導入および使用

かかる製品のためにBarcoによって発行されるドキュメンテーションに従い、Barco ClickShare製品に関して、ソフトウェアは単独で使用されるものとします。

2.サポート

ソフトウェアは、Barcoの保証の付帯事項に記載されている保証条件が適用されます。ソフトウェアのアップグレードおよびアップデートの規定を含むメンテナンス、およびヘルプデスクのサポートが、Barcoの条件、さらには現行の保証の付帯事項において、お客様がオプションを選択することにより利用可能です。

製品の販売時点またはBarco ClickShare製品および/またはソフトウェアの保証期間中においては、より高いメンテナンスおよびサポートレベルが得られます。

より高いメンテナンスおよびサポートレベルについて、注文し、追加でお支払いされる場合、初回のお買い上げに含めることができます。中断なくメンテナンスおよびサポート契約を維持することを、強く推奨します。Barcoは、お客様による中断後にメンテナンスを再開しない権利を保有しています。

3.使用条件

本文書に付属するBarco EULAに記載の通り、本ソフトウェアを使用できます。

本製品向けEULAの条項は、矛盾または不一致が生じる場合には、Barcoの一般的EULAに優先します。

(故意ではないまたはその他の)不履行(例えば、実際の使用が本契約で許可されている使用範囲を超える場合)が生じる場合、Barcoは、不履行が救済されるまでソフトウェアに対するアクセスを停止するオプションを有するものとし、不履行が救済されない場合には本文書に記載されるようにライセンス契約を終了させる場合があります。

4.プライバシー

お客様は、ソフトウェアによって処理される個人データの管理者です。したがって、お客様は、(特にお客様が提供または制御するコンポーネントについて)適用対象の全データ保護法の順守、プライバシー保護およびセキュリティ措置を実施および維持することに単独で責任を負います。Barcoは、この点に関し一切の保証をしないものとします。

Barcoは、このアプリケーション(<http://www.barco.com/en/about-barco/legal/privacy-policy/clickshare-app>)による個人データの処理について記載する、モバイルデバイスのClickShareソフトウェアアプリケーションの特定のプライバシーポリシーを作成しています。

5.その他の項目

• オープンソースコンポーネント

本ソフトウェアには、オープンソースライセンスによりリリースされているソフトウェアコンポーネントが含まれています。

使用されているサードパーティのコンポーネント一覧は、Barcoウェブサイト(「My Barco」セクション)またはその他の(オンラインによる)手段により、ソフトウェアのREADMEファイルに示されています。

¹: EULAの翻訳とEULAの英語のテキストの間に相違または不一致が見られる場合には、英語のテキストの解釈が優先されます。

対象のライセンス条件、著作権表示、および関係する場合、本文書に付属するBarco EULAに記載のように、ソースコードアクセス条件が適用されます。

- データの保持

機能的情報を使用および保持するBarcoの権利(EULAのセクション10.2)は、本EULAの契約後も有効であり続けるものとします。

BARCOエンドユーザーライセンス契約¹

(本ライセンス契約の電子コピーの条件に対して承認するために設計されたボックスまたは他のメカニズムを選択することで)本契約に同意することにより、または(上記のように)ソフトウェアのすべてまたは一部をインストール、ダウンロード、アクセスまたはコピーすることにより、(i)お客様は、実行を許可されたエンティティ(例えば、雇用者)の代理として本ライセンス契約に同意し、本ライセンス契約に一致するよう行動することに同意し(または、実行を許可されたエンティティがない場合には、個人として自身の代理として本ライセンス契約に同意し、本契約によって法的に拘束されることに同意し)、(ii)お客様は、ご自身が、かかるエンティティの代理として実行する場合に、エンドユーザーから正当に権限を付与されていることを表明し、保証します。

これらの条件は、元のライセンス契約の時点で、またこの契約期間における、お客様のソフトウェアの使用に適用されます。ライセンス更新または追加のライセンスを購入される場合、現行版の本ライセンス契約が適用され、そのライセンスの期間中および/またはかかる変更された要素に関して、契約内容には変更はありません。他の契約書類(本文書と共に提供される場合、製品向けのEULA、メンテナンスおよびサポート契約)が、これらの条件に加えて適用され、これがライセンス契約全体を形成します。お客様は、本契約の電子コピーが、関係者によって署名されたハードコピーと同じ証明的価値を有することを承認します。

お客様がこれらの条件についてライセンス契約に同意されない場合、またはかかるエンティティの代理として(またはかかるエンティティが存在しない場合にはお客様個人として)実行する、およびかかるエンティティを拘束する、権利、パワーおよび権威を有するのではない場合、「同意する」ボタンを選択したり、契約を承認するために設計されたボタンまたは他のメカニズムをクリックしたり、ソフトウェアのすべてまたは一部をインストール、ダウンロード、アクセスまたはコピーしないでください。

1.定義

「アフィリエイト会社」は、コーポレーションまたはエンティティを直接または間接的に制御する、これらに制御される、またはこれらとの共通の制御を受けるコーポレーションまたは他のエンティティを意味します。上記の目的で、「制御」は、(i)自己資本または株の50パーセント以上の直接または間接の所有権または制御、または関連のコーポレーションまたは他のエンティティの投票権、あるいは(ii)関連のコーポレーションまたは他のエンティティの役員会構成の制御を意味します。

「Barco」とは、会社所在地Beneluxpark 21, 8500 Kortrijk, BelgiumのBarco NV(会社番号0473.191.041)、または本契約の主題となっているプロプライエタリ・ソフトウェアをお客様にライセンス付与しているその指定されたアフィリエイト会社を意味します。

「ドキュメンテーション」とは、すべての技術的レファレンスおよびインストールマニュアル、ユーザーガイド、公開されたパフォーマンス仕様書およびその他の、ソフトウェアおよびソフトウェアの修正およびアップデートに関して、一般的にそのライセンシーに対してBarcoから提供される他の書面によるドキュメンテーションを意味します。

「DRM」とは、ソフトウェアに対するアクセスおよびソフトウェアのアクセス条件を提供するために使用されるBarcoのデジタル権利管理プラットフォームを意味します。

「ライセンス契約」は、製品向けEULAの条件および本文書内に記載されているようにその修正を組み込む、Barcoエンドユーザーライセンス契約(EULA)を意味します。

「製品向けEULA」とは、適用される補足的なソフトウェア条件を意味します。

「ソフトウェア」とは、適用される発注書および関連する製品向けEULAに記載されている、本契約に従ってライセンスが付与されている、オブジェクトコードのみでリリースされるコンピューターソフトウェアを意味します。

「期間」とは、本文書の第9.1条項に記載される期間、および合意された更新期間を意味します。

「お客様」とは、その代理としてこれら条件が受諾されるエンティティ、およびソフトウェアへのアクセスを持つその代表者のいずれかを意味します。

2.ライセンス付与

2.1 'ライセンスの範囲'。すべてのライセンス条件を履行し、適用される料金の支払いを行うことを条件に、Barcoは、本文書に記載される条件およびパラメーターに従い、ソフトウェアを独占的に使用するための、制限付き、非排他的、譲渡不可、移転不可、サブライセンス不可のライセンスをお客様に付与します。製品向けEULAまたはDRMツールによって確認されるより広いライセンス条件を除き、本ライセンス契約のライ

センスは、1人のユーザーによって1つのコンピューティングデバイス上で使用するためのソフトウェアの1つのコピーに適用されます。複数のユーザーが同時にアクセスできるコンピューターデバイスにインストールされている場合は使用は許可せず、本ソフトウェアが導入されているコンピューターデバイスに同時に接続している各ユーザーそれぞれに対して別々のライセンスが必要になります。

2.2 'ライセンスのタイプ'。適用対象のライセンスの種類、および時間、導入、利用の権利は、その製品向けEULAに詳述されています(範囲の記載がない場合には本文書の第2.1条項に記載の通りとします)。

2.3 'ライセンスの制限'。

意図された使用方法お客様は、適用対象の法律により、またその設計およびドキュメンテーションと一致する事柄において、本ライセンス契約(およびその一部となる製品向けEULA)によって許可されたとおりのみに、本ソフトウェアを使用することに同意します。

譲渡不可(ライセンス契約)お客様は、Barcoの事前の書面による合意を得ることなく、ライセンスの権利を他の人またはエンティティに、譲渡、割り当て、またはサブライセンス付与しないことに合意するものとします。

譲渡不可(ソフトウェア)最初にインストールされたコンピューターデバイスからソフトウェアを無効にまたはアンインストールする場合、Barcoによって特に承認される場合を除き、ライセンス契約を終了します。お客様は、接続のプール、情報の再ルートを可能にする、他のハードウェアまたはソフトウェアに関連して、または認証されたデバイスまたはユーザー数を超過してソフトウェアの導入および使用を可能にする(例: マルチプレキシング)ことによりライセンスの制限に違反またはこれを回避することを可能にする他の方法で、ソフトウェアを使用したり、あるいは実際に必要なライセンス数を少なくしようと試みようとしないことに合意します。

認証されたユーザーソフトウェアの使用は、お客様の組織内の人、またはお客様の責任および管理下におかれるサードパーティの代表者に限定され、かかる人はライセンス契約の条件を受諾することを条件とします。お客様は、Barcoからの事前の書面による承認なしに、サービスビューロー上でまたはタイムシェアリング方式あるいは他の方法を問わず、サードパーティのためにサービスを実行するためにソフトウェアを使用したり、ソフトウェアが使用されることを許可することに合意しません。お客様は、ソフトウェアのセキュリティまたは他の利益を、リース、貸与、販売または譲渡あるいは付与しないものとします。

修正不可お客様は、ソフトウェアのエラーを修正する、ソフトウェアを改変または適合させる、ソフトウェアに基づく派生物を作成する、あるいはサードパーティがこれらを行うことに許可を与えることはしないものとします。

リバースエンジニアリング不可お客様は、この制限にもかかわらず適用対象の法律において明示的に許可されている程度を除き、または、適用対象のオープンソースライセンスに該当するかかる特定のアクティビティを許可することがBarcoが法的に必要である程度を除き、ソフトウェアをリバースエンジニアリングまたは逆コンパイル、解釈、逆アSEMBLまたは人間が読み取れる形態に変換することに同意しません。

相互運用性の確保に必要なコード法律で必要な程度まで、かつお客様の書面による依頼により、Barcoは、Barcoの適用可能な料金の支払いが行われている場合(必要な場合)、ソフトウェアとお客様が使用する別の独立して作成されたプログラムとの間の相互運用性を実現するために必要なインターフェース情報を、お客様に提供するものとします。お客様は、かかる情報に対する機密を保つ厳しい義務を順守するものとし、Barcoが適用する条件に準拠して、かかる情報を使用するものとします。

バンドル解除不可ソフトウェアは、様々なアプリケーションおよびコンポーネントを含む場合があり、複数のプラットフォームおよび言語をサポートする場合があります。また、複数のメディアまたは複数のコピーにおいて提供される場合があります。それにもかかわらず、ソフトウェアは、本文書で許可されているように、デバイスにおける単一の製品として使用される単一の製品として、設計され、お客様に提供されます。お客様は、異なるコンピューターデバイスで使用するために、ソフトウェアのコンポーネント部分をバンドル解除することには同意しません。

地域お客様は、Barcoまたはその認定リセラーから、またはドキュメンテーションに記載されているように、ソフトウェアを取得する地域または地区において、独占的にソフトウェアを使用することに同意します。輸出が許可される場合、適用対象の(輸出)法および規制を順守するものとします。

2.4 'お客様のインフラストラクチャ'。お客様は、ソフトウェアの動作に必要なハードウェア、オペレーティングシステム、ネットワークおよび他のインフラストラクチャー(「インフラストラクチャー」)を調達および維持し、かかるインフラストラクチャーの機能を保持してウィルスから守ることに責任を負うものです。お客様には、本ソフトウェアが複雑なコンピューターソフトウェアアプリケーションであること、そのパフォーマンスはハードウェアプラットフォーム、ソフトウェアの相互作用および構成により異なることがあることを承認していただきます。お客様は、ソフトウェアがお客様の要件や期待を満たすために特別に設計、制作されたものではなく、お客様がソフトウェアを選択したのは、一切お客様自身の選択および決定であることを承認するものとします。

3.所有権知的財産権

3.1 '所有権'。ソフトウェアは、お客様に販売するのではなく、本ライセンスの条件の下での使用のみを非排他的に許可するライセンスを供与するものであり、お客様に明示的に付与されないすべての権利はBARCOおよびそのサプライヤーが所有するものとします。お客様は本ソフトウェアが提供されるキャリアを所有できますが、本ソフトウェアおよびその著作権はBARCOまたはサードパーティ供給業者が所有するものとします。お客様のライセンスは権限や所有権を授与するものではなく、本ソフトウェアまたはそのドキュメンテーション内の権利を販売するものではありません。

3.2 'サードパーティの資料'。本ソフトウェアには、www.barco.com またはその他(「識別されたコンポーネント」)において、ドキュメンテーション、readmeファイル、サードパーティのクリック承諾においてBarcoによって識別される、(プロプライエタリ・ソフトウェアまたはオープンソースソフトウェアを含むがそれには限定されない)特定のサードパーティの技術が含まれる場合があります。またはその技術の使用を必要とすることがあります。識別されたコンポーネントは、追加および/または異なる条件によって変更される場合があります。お客様は、今後の場合において、本ライセンス契約の条項に優先する各ライセンスの条件、免責事項、および保証に基づいて、識別されたコンポーネントがライセンスを付与されることに同意します。

3.3 'ソースコードへのアクセス'。サードパーティ(オープンソース)ライセンス契約によって必要な範囲まで、および本ライセンス契約の受諾後36か月間、Barcoは、電子メールまたはダウンロードリンクにより、サードパーティ(オープンソース)ライセンスによって制御されるソースコードへのアクセスを提供するものとします。関連のライセンス条項が必要とする場合、お客様は、Barco(上記に記載された住所の法務部門気付け)に、媒体のコスト、発送および処理の支払いを行った上で、有形の媒体上に保存された、当該コードの取得を求めることができます。

3.4 '商標/著作権'。本ソフトウェアに関して紹介されているブランドや製品名は、それぞれの(サードパーティ)所有者に帰属する商標、登録商標、著作権である場合があります。さらに、本ソフトウェアは、国内法および国際法ならびに条約の条項によって保護されます。ソフトウェアコンポーネントの著作権は、ソフトウェアドキュメンテーション、ソースコード、READMEファイルなどで示される場合があるように、最初の著作権所有者、他の貢献者、および/または受託者に属します。ソフトウェア内に配置または含まれる、商標、著作権、または他の独自の表示、凡例、またはロゴを削除、隠ぺい、あるいはいかなる形式でも変更することはできません。

3.5 '企業秘密'。お客様は、ソフトウェアがBarcoとそのサードパーティライセンサーの貴重な事業上の秘密を具現化するものであることを承認し、ソフトウェアおよびドキュメンテーション内に含まれるかかる事業上の秘密を、サードパーティに対して、いかなる形態においても、事前のBarcoからの書面による同意なしに開示しないこと、または他の人に提供しないこと、または他の人が使用できるようにしないことに同意するものとします。かかる事業上の秘密を保護するために、お客様は、全ての合理的な安全上の対策を実施するものとします。

4. サポート

4.1 '原則'。Barcoは、製品向けEULAに含まれる範囲を除き、および/または別個のメンテナンスおよびサポート契約を締結し、適用対象のメンテナンスおよびサポート料金を支払う範囲において、ソフトウェアに関して、サポートおよびメンテナンスを提供する義務を有しません。メンテナンスおよびサポート契約に指定されているとおり、ソフトウェアが未承諾で使用された場合には、Barcoは指定されたサポートおよびメンテナンスを提供できません。

4.2 'サポートポリシー'。メンテナンスリリースのアップデートまたはアップグレードは、お客様に提供される別個のメンテナンスおよびサポート契約の条件に応じて、得られます。かかる契約は、製品向けEULAに含まれるサポートと共に、ソフトウェアのサポートおよびメンテナンスに関して、Barcoの単独の責任およびお客様の単独の救済方法を含みます。お客様は、ソフトウェアのバグまたはセキュリティ上の問題を解決するために、メンテナンスリリースが提供されている場合にはこれをインストールすることに同意します。Barcoは、ソフトウェアの旧バージョンが利用できなくなった時点で、これをお客様に通知いたします。

4.3 'リモート接続'。Barcoは、メンテナンスまたはサポートを提供するための重要条件として、ソフトウェアがネットワーク上でBarcoにリモートにより継続的に接続されることを要件にする場合があります。

5. 保証

製品向けEULAに関して適用可能な制限された保証を除き、お客様は、ソフトウェアがお客様に「現状のまま」提供されていることを理解します。BARCOは、明示的または暗示的に関わらず、一切保証や表明したり、それを意図せず、特定目的の市販性と適合性、および知的財産の非侵害について暗示されたすべての保証を特に放棄し、本ソフトウェアにエラーがないことや、お客様が中断されることなくソフトウェアを操作できることや、かかるエラーがBARCOによって修正されることを保証しません。別途合意されたメンテナンスおよびサポートの義務を除き、お客様は、訂正、修理またはかかるエラーによって生じる損害に関連するすべてのコストおよび経費について単独で責任を負います。将来的なケースにおいて、対象のオープンソースライセンスにおける保証の放棄は、ライセンス契約の条項よりも優先されます。

6. 履行および執行

6.1 'レポートと監査'。適正な記録保持の義務に加えて、お客様は、ソフトウェアの使用およびDRMにおける関連の課金指標、または合意によるその他を報告することに合意します。お客様は、ライセンス契約の履行を検証するために、お客様の通常の営業時間中に、Barcoの費用で、お客様のソフトウェアの導入および使用を検証する権利を、Barcoおよびその指定する査定者に付与します。かかる査定により本契約に従うお客様の支払い義務の不履行が明らかになる場合、お客様は、Barcoに対し速やかに適切なライセンス料に加えて査定の実行にかかる適切な額を支払うものとします。

6.2 'フェアユースモニター'。お客様は、ソフトウェアには、ソフトウェアの機能性(の一部または全体)をリモートで低下させることが可能なテクノロジー(「公正使用モニター」)を含むことが通知され、これを承認します。かかるテクノロジーは、Barcoが本ライセンス契約を締結する前の授權ツールであり、重要条件です。

6.3 '施行'。ライセンス契約の違反がある場合(支払い遅延を含む)、Barcoは、DRMまたは書面により、既知のユーザーに、(i)ライセンス契約のどの条件(支払い条件を含む)が違反されたか、(ii)かかる違反の回復のために8日間が与えられること(回復が可能な場合)を通知し、(iii)違反が期限内に完全に回復されない場合にはどの機能性の一部(全てのソフトウェアまたは特定の追加でライセンス付与された機能のみ、一部または全体)をBarcoが低減させることを意図しているかを通知するものとします。

6.4 '対処方法'。適用対象の救済期間内に違反が回復されない(または全く回復できない)場合、Barcoは、(i)お客様に実際の使用に関して必要な追加のライセンスを調達することを求める、(ii)公正使用モニターの使用を含む、ソフトウェアの機能性を制限する、または(iii)法律において、契約に従い、または衡平法上取りうる他の救済方法を侵害することなく、本文書に記載されているようにライセンス契約を終了するオプションを有するものとします。

6.5 '補償'。お客様は、ここに、BARCO および BARCO のアフィリエイト会社を、お客様による本ソフトウェアライセンスの条項違反により、あるいはそれに関連して生じる BARCO が受けるまたは被る、ありとあらゆる訴訟、訴訟手続き、法的責任、損失、損害、手数料や費用(弁護士料を含む)、およびその他の出費から、またはそれらに対して賠償すること、保護すること、および無害に保つことに同意するものとします。

7.責任の制限について

法律によって許可される最大限の範囲まで、BARCO は、お客様がソフトウェアを使用したことによりお客様または一切のサードパーティが被る一切の破損、損失、クレームに対する一切の法的責任を負いません。BARCO の法的責任を排除できない法管轄区内では、直接的な破損に対する BARCO の法的責任を、請求に先立ち12か月間にソフトウェアに対して実際に支払われたライセンス料(または、料金が支払われていない場合は250ユーロ)に制限するものとします。

法律に違反しない範囲で、いかなる場合も、BARCO は、ソフトウェア、本ソフトウェアライセンス、あるいは BARCO が本ソフトウェアライセンスに基づく義務を遂行したことまたは遂行したとされることまたは遂行しなかったことから、あるいはそれらに関連して発生するあらゆる種類の間接的、特殊、懲戒的、偶発的、または必然的な損失や損害、もしくは経済的損失、事業、契約、データ、信用、利益、売上、収益、評価の損失または損害、もしくは業務を停止しなければならないこと、コンピューターの不具合、またはソフトウェアの機能不全から生じる損失およびソフトウェアの使用に関連して生じることのある、ありとあらゆるその他の商業的損害や損失に対して、BARCO がその発生の可能性について忠告されていた場合でも、一切法的責任を負いません。

8.秘密性

8.1 '機密情報'。お客様は、調達時およびライセンス契約の期間中Barcoが所有権を有する機密情報を受け取ることになります。「機密情報」とは、(i)ソフトウェアまたは他の事業上の秘密の基礎となる論理、ソースコードおよび概念(本文書に明示的に記載される範囲に厳密に限定されるアクセス)、(ii)Barcoによって機密情報として指定される、またはそれについての必要な機密品質を持つ情報、および(iii)本契約に従ってお客様にBarcoから提供されるライセンスキーを含むものとします。

8.2 '非開示'。本第8条項が本ライセンス契約の開始以前にお客様が正当に所有していて、すでに公知であるか将来的に公知となる情報まで広がることはない場合に(第8条項の違反による場合を除く)、法律により開示することが必要である、あるいは自明または明白である程度まで、お客様は、すべての機密情報を、本条項がBarcoの書面による事前の承認なく、いかなる者にも漏えいしないものとします。お客様は、本契約に従って認証を受けた目的以外に、いかなる機密情報を使用することにも同意しません。秘密性に関する前述の義務は、本ライセンス契約の期間後も有効であり続けるものとします。

9.契約条件

9.1 '条件'。本ライセンス契約の有効期間は、お客様の本ソフトウェア受諾日(上記の日付。本ソフトウェアを使用することで受諾することが暗示されることをお客様が承認する)から、ソフトウェアのアクティベーションを終了するまで、ソフトウェアがその意図した使用のために最初にインストールされたデバイスの利用を終了するまで、あるいは製品向けEULAに記載された制限のある期間のうちの、いずれか最も早いものとします。

9.2 '契約終了'。お客様は、お手元の本ソフトウェアのコピーをすべて破壊し、すべてのドキュメンテーションおよび関連資料を破壊するか、その販売元または供給元である Barco または Barco 指定リセラーに返却することにより、本ライセンス契約をいつでも終了できます。ユーザーがライセンス契約の条件のいずれかに違反した場合、Barcoは、いつでもお客様に通知することにより、本文書の第6条項により、本ライセンス契約を即刻または段階的に終了できます。

9.3 '終了の結果'。ソフトウェアの利用およびアップデートならびにアップグレードの取得に関するすべての権利は、ライセンス契約の終了または期限切れに伴い、効力を失うものとします。ライセンスの終了または期限切れにより、お客様は、現在または過去の支払いに対して遡って返金を要求する資格を失います。

10. その他の関連要項

10.1 '個人データ'。(製品向けEULAに記載のように)Barcoが、個人データの処理者としての役割を想定するか否かに関わらず、お客様は、(特にお客様が提供または制御するコンポーネントについて)適用対象の全データ保護法の順守、プライバシー保護およびセキュリティ措置の実施および維持について、単独で責任を負います。Barcoは、Barcoから提供されないデータ、または本ライセンス契約あるいは適用対象のデータ処理アネックスに関する意図された用途以外のソフトウェアの使用について、一切の保証を行いません。

10.2 '機能情報'。ソフトウェアを通じ、Barcoは、(i)ソフトウェアによって接続されている製品の機能および機能性、および/または(ii)お客様により提供されるまたはソフトウェアの利用により生成されるように、技術的な情報(「機能的情報」)を収集することがあります。Barcoは、市場評価、その製品の査定および改善、研究開発の実行というBarcoの正当な権利に基づいて、製品およびサービスの開発および向上、製品およびサービスのお客様の組織への提供、サードパーティへのかかる機能的情報へのアクセスの許可のために、分析目的でかかる機能的情報を利用することがあります。Barcoによる機能的情報から派生する全てのノウハウ、発明および作業物は、Barcoの独占的所有物となります。

11. 最終条項

11.1 '完全合意'。本ライセンス契約は、お客様およびBarcoの間のソフトウェアの使用に対する、唯一の了解および合意です。本ライセンス契約は、本ライセンス契約以前に交わされたその他あらゆるコミュニケーション、了解、または合意(継続的な秘密性に関する合意を除く)に優先します。

11.2 '注意'。通知は、DRMによって有効に、関係者の最後に通知された住所に対して代替的または追加的に配達されます。

11.3 '可分性'。本ライセンス契約は、関係者により署名された書面による合意がない限り、改ざん、修正、変更しないものとします。本ライセンス契約のいずれかの条項が、違法、無効、または執行不能であることが判明した場合、またはいずれかの管轄裁判所が一切の最終判決においてそのように判断した場合、本ライセンス契約は、かかる条項が、かかる判決日以降あるいはその日以前に、削除して法律により受諾可能で本ライセンス契約の意図を可能な限り具体化する条項に置き換えるべきであるとされた場合を除き、引き続き有効であるものとします。

11.4 'エクスポート'。お客様は、本ソフトウェアが米国または他国政府の輸入管理法および規制の対象となる場合があることを承認するものとします。お客様は、米国または他国政府が発布した米国輸出監督規制、エンドユーザー、使用、出荷先規制を含む、本ソフトウェアに適用されるすべての国際法および国内法に順守することに同意します。

11.5 '存続'。第3、5、6、7、8、10、11条項の取り決めは本ライセンス契約の終了後も有効であり続けますが、どのように終了が生じたとしても、これは、本ライセンス契約の終了後にソフトウェアを使用するその後の権利を暗示するまたは生じさせるものではありません。

11.6 '割り当て'。お客様は、Barcoの合意なく、本契約の一部またはすべてをサードパーティに割り当てることは許可されていません。Barcoは、ここに記載されたBarcoの義務のすべてあるいはいずれかをサードパーティおよび/またはBarcoのアフィリエイト会社のいずれかに割り当てる権利を有するものとします。

11.7 '法律および管轄'。本ライセンス契約の解釈、有効性、および履行は、あらゆる点で、抵触法の原則に頼ることなく、ベルギーの法を準拠法とします。本ライセンス契約から、またはそれに影響を与える手段により発生したすべての論争は、(ベルギー)コルトレイク裁判所専属管轄の対象となり、その判決または命令の執行方法はその他一切の管轄区域で害されないものとします。「国際物品売買契約に関する国際連合条約(以下「条約」)は本ライセンス契約には適用されませんが、管轄する法廷により条約が本ライセンス契約に適用されると見なされた場合でも、Barcoは、条約の第35(2)条項に基づく本ソフトウェアの主張された不適合に対する法的責任を一切負わないものとします。

本ライセンス契約の条件および条項を読み、理解し、記載されているように本契約を遵守することを承認します。

Barco ClickShare製品向けプライバシーポリシー

お客様は、ソフトウェアによって処理される個人データの管理者です。したがって、お客様は、(特にお客様が提供または制御するコンポーネントについて)適用対象の全データ保護法の順守、プライバシー保護および

セキュリティ措置を実施および維持することに単独で責任を負います。Barcoは、この点に関し一切の保証をしないものとします。Barcoは、このアプリケーション(<http://www.barco.com/en/about-barco/legal/privacy-policy/clickshare-app>)による個人データの処理について記載する、モバイルデバイスのClickShareソフトウェアアプリケーションの特定のプライバシーポリシーを作成しています。

ソフトウェアを通じ、Barcoは、(i)ソフトウェアによって接続されている製品の機能および機能性、および/または(ii)お客様により提供されるまたはソフトウェアの利用により生成されるように、技術的な情報(「機能的情報」)を収集することがあります。Barcoは、市場評価、その製品の査定および改善、研究開発の実行というBarcoの正当な権利に基づいて、製品およびサービスの開発および向上、製品およびサービスのお客様の組織への提供、サードパーティへのかかる機能的情報へのアクセスの許可のために、分析目的でかかる機能的情報を利用することがあります。Barcoによる機能的情報から派生する全てのノウハウ、発明および作業物は、Barcoの独占的所有物となります。

オープンソースソフトウェア条項

本製品には、オープンソースライセンスでリリースされているソフトウェアコンポーネントが含まれています。ソースコードのコピーは、Barcoカスタマーサポート担当者にリクエストすることで入手可能です。

各オープンソースのソフトウェアコンポーネントおよび関連するドキュメンテーションのすべては、暗示的な商業上の可能性の保証、特定用途に対する適合性を含み、しかしそれに限定されない、明示的または黙示的な保証を一切しない「現状のまま」で提供されてします。いかなる場合も、そのような損失の可能性が忠告されていた場合でも、原因の如何を問わず、またこのオープンソースソフトウェアを使用することにより生じた規約、無過失責任、または不法行為の一切の法理に基づき、著作権所有者またはその他の貢献者は、直接的、偶発的、間接的な損失の責任を負わないものとします。詳細情報は、それぞれ特定のオープンソースのライセンスを参照してください。

各オープンソースのソフトウェアコンポーネントの著作権は、ドキュメンテーション、ソースコード、READMEファイルなどで示される場合があるように、最初の著作権所有者、他の貢献者、および/または受託者に属します。これらの著作権を削除、隠ぺい、いかなる形式でも変更することはできません。

各オープンソースソフトウェアライセンスの条件に従うことを承認しているものとします。

本ソフトウェアの開発において、以下のオープンソースソフトウェアが使用されました：

パッケージ	バージョン	ソースサイト
alsa-lib	1.1.7	ftp://ftp.alsa-project.org/pub/lib
alsa-utils	1.1.7	ftp://ftp.alsa-project.org/pub/utils
libsamplerate	0.1.9	http://www.mega-nerd.com/SRC
libsndfile	1.0.28	http://www.mega-nerd.com/libsndfile/files
ncurses	6.1	http://ftpmirror.gnu.org/ncurses
avahi	0.7	https://github.com/lathiat/avahi/releases/download/v0.7
dbus	1.12.16	https://dbus.freedesktop.org/releases/dbus
expat	2.2.7	http://downloads.sourceforge.net/project/expat/expat/2.2.7
libselinux	2.8	https://raw.githubusercontent.com/wiki/SELinuxProject/selinux/files/releases/20180524
libsepol	2.8	https://raw.githubusercontent.com/wiki/SELinuxProject/selinux/files/releases/20180524
pcre	8.42	https://ftp.pcre.org/pub/pcre
python3	3.7.4	https://python.org/ftp/python/3.7.4
bluez5_utils-headers	5.50	https://cdn.kernel.org/pub/linux/bluetooth
libffi	v3.3-rc0	https://github.com/libffi/libffi/archive/v3.3-rc0
xlib_libSM	1.2.3	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib

パッケージ	バージョン	ソース サイト
xlib_libICE	1.0.10	https://xorg.freedesktop.org/archive/individual/lib
xlib_xtrans	1.3.5	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xorgproto	2018.4	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/proto
xlib_libX11	1.6.7	https://xorg.freedesktop.org/archive/individual/lib
libxcb	1.13.1	http://xcb.freedesktop.org/dist
libpthread-stubs	0.4	http://xcb.freedesktop.org/dist
xcb-proto	1.13	http://xcb.freedesktop.org/dist
xlib_libXau	1.0.8	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xutil_util-macros	1.19.2	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/util
xlib_libXdmpc	1.1.3	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
libdaemon	0.14	http://0pointer.de/lennart/projects/libdaemon
libglib2	2.56.4	http://ftp.gnome.org/pub/gnome/sources/glib/2.56
elfutils	0.176	https://sourceware.org/elfutils/ftp/0.176
bzip2	1.0.8	https://sourceware.org/pub/bzip2
libzlib	1.2.11	http://www.zlib.net
util-linux	2.33	https://cdn.kernel.org/pub/linux/utils/util-linux/v2.33
linux-pam	1.3.1	https://github.com/linux-pam/linux-pam/releases/download/v1.3.1
flex	2.6.4	https://github.com/westes/flex/files/981163
readline	8.0	http://ftpmirror.gnu.org/readline
bellagio	0.9.3	http://downloads.sourceforge.net/project/omxil/omxil/Bellagio%200.9.3
bitstream	1.4	https://get.videolan.org/bitstream/1.4
bluez5_utils	5.50	https://cdn.kernel.org/pub/linux/bluetooth
libical	1.0.1	https://github.com/libical/libical/releases/download/v1.0.1
eudev	3.2.7	http://dev.gentoo.org/~blueness/eudev
kmod	25	https://cdn.kernel.org/pub/linux/utils/kernel/kmod
bridge-utils	1.6	https://cdn.kernel.org/pub/linux/utils/net/bridge-utils
busybox	1.29.3	http://www.busybox.net/downloads
dosfstools	4.1	https://github.com/dosfstools/dosfstools/releases/download/v4.1
e2fsprogs	1.44.5	https://cdn.kernel.org/pub/linux/kernel/people/tytso/e2fsprogs/v1.44.5
netcat	0.7.1	http://downloads.sourceforge.net/project/netcat/netcat/0.7.1
ntp	4.2.8p13	https://www.eecis.udel.edu/~ntp/ntp_spool/ntp4/ntp-4.2
libedit	20180525-3.1	http://www.thrysoee.dk/editline
libbsd	0.10.0	https://libbsd.freedesktop.org/releases

パッケージ	バージョン	ソース サイト
libevent	2.1.8-stable	https://github.com/libevent/libevent/releases/download/release-2.1.8-stable
libopenssl	1.1.1c	https://www.openssl.org/source
cryptodev-linux	f60aa08c63f-c02780554-a0a12180-a478ca27-d49f	https://github.com/cryptodev-linux/cryptodev-linux/archive/f60aa08c63fc02780554a0a12180a478ca27d49f
pciutils	3.5.5	https://cdn.kernel.org/pub/software/utils/pciutils
unzip	60	ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/src
c-ares	1.15.0	http://c-ares.haxx.se/download
CA 証明書	20190110	http://snapshot.debian.org/archive/debian/20190513T145054Z/pool/main/c/ca-certificates
collectd	5.7.2	http://collectd.org/files
libgcrypt	1.8.4	https://gnupg.org/ftp/gcrypt/libgcrypt
libgpg-error	1.33	https://www.gnupg.org/ftp/gcrypt/libgpg-error
lm-sensors	V3-5-0	https://github.com/lm-sensors/lm-sensors/archive/V3-5-0
crda	4.14	https://git.kernel.org/pub/scm/linux/kernel/git/mcgrof/crda.git/snapshot
libnl	3.4.0	https://github.com/thom311/libnl/releases/download/libnl3_4_0
cryptsetup	2.0.6	https://cdn.kernel.org/pub/linux/utils/cryptsetup/v2.0
json-c	0.13.1	https://s3.amazonaws.com/json-c_releases/releases
lvm2	2.02.183	ftp://sources.redhat.com/pub/lvm2
libaio	0.3.111	https://releases.pagure.org/libaio
popt	1.16	http://rpm5.org/files/popt
dhcp	4.3.6	http://ftp.isc.org/isc/dhcp/4.3.6
dmidecode	3.1	http://download.savannah.gnu.org/releases/dmidecode
dnsmasq	2.79	http://thekelleys.org.uk/dnsmasq
dropbear	2018.76	https://matt.ucc.asn.au/dropbear/releases
dvblast	3.4	https://get.videolan.org/dvblast/3.4
libev	4.24	http://dist.schmorp.de/libev/Attic
faad2	2.8.8	http://downloads.sourceforge.net/project/faac/faad2-src/faad2-2.8.0
fbv	1.0b	http://s-tech.elsat.net.pl/fbv
giflib	5.1.4	http://downloads.sourceforge.net/project/giflib
jpeg-turbo	2.0.1	https://downloads.sourceforge.net/project/libjpeg-turbo/2.0.1
libpng	1.6.37	http://downloads.sourceforge.net/project/libpng/libpng16/1.6.37
ffmpeg	3.4.6	http://ffmpeg.org/releases

パッケージ	バージョン	ソース サイト
fontconfig	2.13.1	http://fontconfig.org/release
freetype	2.9.1	http://download.savannah.gnu.org/releases/freetype
libva	2.4.0	https://github.com/intel/libva/releases/download/2.4.0
libdrm	2.4.97	https://dri.freedesktop.org/libdrm
mesa3d	18.3.6	https://mesa.freedesktop.org/archive
libva-dummy	2.4.0	https://github.com/intel/libva/releases/download/2.4.0
xlib_libXext	1.3.3	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xlib_libXfixes	5.0.3	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
libvdpau	1.1.1	http://people.freedesktop.org/~aplattner/vdpau
llvm	7.0.1	http://llvm.org/releases/7.0.1
xlib_libXdamage	1.1.4	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xlib_libXrandr	1.5.1	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xlib_libXrender	0.9.10	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xlib_libXxf86vm	1.1.4	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xlib_libxshmfence	1.3	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
libvorbis	1.3.6	http://downloads.xiph.org/releases/vorbis
libogg	1.3.3	http://downloads.xiph.org/releases/ogg
opus	1.3.1	https://downloads.xiph.org/releases/opus
speex	1.2.0	https://downloads.xiph.org/releases/speex
file	5.36	ftp://ftp.astron.com/pub/file
flashrom	0.9.8	https://download.flashrom.org/releases
libftdi	0.20	http://www.intra2net.com/en/developer/libftdi/download
libusb	1.0.22	https://github.com/libusb/libusb/releases/download/v1.0.22
libusb-compat	0.1.5	http://downloads.sourceforge.net/project/libusb/libusb-compat-0.1/libusb-compat-0.1.5
gdb	8.1.1	http://ftpmirror.gnu.org/gdb
gnu-efi	3.0.9	http://downloads.sourceforge.net/project/gnu-efi
gnupg2	2.2.17	https://gnupg.org/ftp/gcrypt/gnupg
libassuan	2.5.2	ftp://ftp.gnupg.org/gcrypt/libassuan
libksba	1.3.5	ftp://ftp.gnupg.org/gcrypt/libksba
libnpth	1.6	https://www.gnupg.org/ftp/gcrypt/npth
sqlite	3280000	https://www.sqlite.org/2019
gssdp	1.0.2	http://ftp.gnome.org/pub/gnome/sources/gssdp/1.0
libsoup	2.62.3	http://ftp.gnome.org/pub/gnome/sources/libsoup/2.62

パッケージ	バージョン	ソース サイト
libxml2	2.9.9	http://xmlsoft.org/sources
gst1-libav	1.14.4	https://gstreamer.freedesktop.org/src/gst-libav
gst1-plugins-base	1.14.4	https://gstreamer.freedesktop.org/src/gst-plugins-base
gstreamer1	1.14.4	https://gstreamer.freedesktop.org/src/gstreamer
xlib_libXv	1.0.11	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
gst1-plugins-bad	1.14.4	https://gstreamer.freedesktop.org/src/gst-plugins-bad
gst1-plugins-good	1.14.4	https://gstreamer.freedesktop.org/src/gst-plugins-good
libv4l	1.16.3	https://linuxtv.org/downloads/v4l-utils
libglu	9.0.0	http://cgkit.freedesktop.org/mesa/glu/snapshot
pulseaudio	12.2	http://freedesktop.org/software/pulseaudio/releases
libtool	2.4.6	http://ftpmirror.gnu.org/libtool
xlib_libXtst	1.2.3	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xlib_libXi	1.7.9	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
gst1-vaapi	1.14.4	https://gstreamer.freedesktop.org/src/gstreamer-vaapi
hostapd	2.7	http://w1.fi/releases
htop	2.2.0	http://hisham.hm/htop/releases/2.2.0
icu	60.2	http://download.icu-project.org/files/icu4c/60.2
iperf	2.0.13	http://downloads.sourceforge.net/project/iperf2
iptables	1.8.2	https://netfilter.org/projects/iptables/files
iw	4.14	https://cdn.kernel.org/pub/software/network/iw
libarchive	3.3.3	http://www.libarchive.org/downloads
libcurl	7.65.3	https://curl.haxx.se/download
libdri2	4f1eef3183-df2b270c3-d5cbe-f07343e-e5127a6a4	https://github.com/robclark/libdri2/archive/4f1eef3183df2b270c3d5cbe-f07343ee5127a6a4
libepoxy	1.5.2	http://ftp.gnome.org/pub/gnome/sources/libepoxy/1.5
libestr	0.1.10	http://libestr.adiscon.com/files/download
libevdev	1.6.0	http://www.freedesktop.org/software/libevdev
libfastjson	v0.99.8	https://github.com/rsyslog/libfastjson/archive/v0.99.8
libhttpparser	v2.9.0	https://github.com/nodejs/http-parser/archive/v2.9.0
liblogging	1.0.6	http://download.rsyslog.com/liblogging
libopusenc	0.2.1	https://downloads.xiph.org/releases/opus
libpciaccess	0.14	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
libpthsem	2.0.8	http://www.auto.tuwien.ac.at/~mkoegler/pth

パッケージ	バージョン	ソース サイト
libqrencode	4.0.0	http://fukuchi.org/works/qrencode
libsha1	0.3	https://github.com/dottedmag/libsha1/archive/0.3
libuv	v1.25.0	https://github.com/libuv/libuv/archive/v1.25.0
libxkbcommon	0.8.2	http://xkbcommon.org/download
libyaml	0.2.1	http://pyyaml.org/download/libyaml
libzip	1.5.1	http://www.nih.at/libzip
lighttpd	1.4.53	http://download.lighttpd.net/lighttpd/releases-1.4.x
linux-firmware	1baa34868-b2c0a004d-c595-b20678145-e3fff83e7	http://git.kernel.org/pub/scm/linux/kernel/git/firmware/linux-firmware.git
logrotate	3.13.0	https://github.com/logrotate/logrotate/archive/3.13.0
memtester	4.3.0	http://pyropus.ca/software/memtester/old-versions
monit	5.25.3	http://mmonit.com/monit/dist
mtdev	1.1.4	http://bitmath.org/code/mtdev
nano	3.2	https://www.nano-editor.org/dist/v3
net-snmp	5.8	https://downloads.sourceforge.net/project/net-snmp/net-snmp/5.8
nodejs	8.15.1	http://nodejs.org/dist/v8.15.1
opkg	0.3.6	http://downloads.yoctoproject.org/releases/opkg
opus-tools	0.2	https://downloads.xiph.org/releases/opus
opusfile	0.11	https://downloads.xiph.org/releases/opus
pcre2	10.32	https://ftp.pcre.org/pub/pcre
php	7.3.9	http://www.php.net/distributions
pixman	0.34.0	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
protobuf	v2.6.1	https://github.com/google/protobuf/archive/v2.6.1
qt5base	5.12.4	https://download.qt.io/archive/qt/5.12/5.12.4/submodules
xcb-util-image	0.4.0	http://xcb.freedesktop.org/dist
xcb-util	0.4.0	http://xcb.freedesktop.org/dist
xcb-util-keysyms	0.4.0	http://xcb.freedesktop.org/dist
xcb-util-wm	0.4.1	http://xcb.freedesktop.org/dist
qt5declarative	5.12.4	https://download.qt.io/archive/qt/5.12/5.12.4/submodules
qt5xmlpatterns	5.12.4	https://download.qt.io/archive/qt/5.12/5.12.4/submodules
qt5graphical-effects	5.12.4	https://download.qt.io/archive/qt/5.12/5.12.4/submodules
qt5imageformats	5.12.4	https://download.qt.io/archive/qt/5.12/5.12.4/submodules
qt5multimedia	5.12.4	https://download.qt.io/archive/qt/5.12/5.12.4/submodules

パッケージ	バージョン	ソース サイト
qt5quickcontrols	5.12.4	https://download.qt.io/archive/qt/5.12/5.12.4/submodules
qt5quickcontrols2	5.12.4	https://download.qt.io/archive/qt/5.12/5.12.4/submodules
qt5serialport	5.12.4	https://download.qt.io/archive/qt/5.12/5.12.4/submodules
qt5svg	5.12.4	https://download.qt.io/archive/qt/5.12/5.12.4/submodules
qt5websockets	5.12.4	https://download.qt.io/archive/qt/5.12/5.12.4/submodules
qt5x11extras	5.12.4	https://download.qt.io/archive/qt/5.12/5.12.4/submodules
rsync	3.1.3	http://rsync.samba.org/ftp/rsync/src
rsyslog	8.22.0	http://rsyslog.com/files/download/rsyslog
strace	4.26	https://strace.io/files/4.26
tpm-tools	1.3.9.1	http://downloads.sourceforge.net/project/trousers/tpm-tools/1.3.9.1
trousers	0.3.14	http://downloads.sourceforge.net/project/trousers/trousers/0.3.14
tzdata	2018e	http://www.iana.org/time-zones/repository/releases
wireless-regdb	2019.06.03	https://cdn.kernel.org/pub/software/network/wireless-regdb
wireless_tools	30.pre9	https://hewlettpackard.github.io/wireless-tools
wpa_supplicant	2.7	http://w1.fi/releases
xapp_beforelight	1.0.5	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/app
xlib_libXScrnSaver	1.2.3	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xlib_libXaw	1.0.13	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xlib_libXmu	1.1.2	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xlib_libXt	1.1.5	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xlib_libXpm	3.5.12	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xapp_xauth	1.0.10	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/app
xapp_xclock	1.0.7	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/app
xlib_libXft	2.3.2	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xlib_libxkbfile	1.0.9	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xapp_xinit	1.4.0	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/app
xapp_xinput-calibrator	0.7.5	http://github.com/downloads/tias/xinput_calibrator
xapp_xinput	1.6.2	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/app
xlib_libXinerama	1.1.4	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xapp_xkbcomp	1.4.2	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/app
xapp_xrandr	1.5.0	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/app
xdata_xbitmaps	1.1.2	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/data
xdriver_xf86-input-evdev	2.10.5	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/driver

パッケージ	バージョン	ソース サイト
xserver_xorg-server	1.20.5	https://xorg.freedesktop.org/archive/individual/xserver
xfont_font-util	1.3.2	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/font
xkeyboard-config	2.23.1	http://www.x.org/releases/individual/data/xkeyboard-config
xlib_libXcomposite	0.4.4	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xlib_libXcursor	1.1.15	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xlib_libXfont2	2.0.3	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xfont_encodings	1.0.4	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/font
xlib_libfontenc	1.1.3	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xlib_libXres	1.2.0	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/lib
xdriver_xf86-video-amdgpu	18.1.0	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/driver
xfont_font-alias	1.0.3	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/font
xfont_font-cursor-misc	1.0.3	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/font
xfont_font-misc-misc	1.1.2	http://xorg.freedesktop.org/releases/individual/font
xterm	327	http://invisible-mirror.net/archives/xterm
zbar	57d601-e82089f2-f31de9-e1683c3834-f237421f5d	git://linuxtv.org/zbar.git
zip	30	ftp://ftp.info-zip.org/pub/infozip/src
splashutils	1.5.4.4	http://dev.gentoo.org/~spock/projects/gensplash/archive
alsa-plugins	1.1.1	ftp://ftp.alsa-project.org/pub/plugins
arphic-uming-fonts	20080216	http://archive.ubuntu.com/ubuntu/pool/main/t/ttf-arphic-uming
dejavu-fonts	2.34	http://downloads.sourceforge.net/project/dejavu/dejavu/2.34
efitools	v1.7.0	git://git.kernel.org/pub/scm/linux/kernel/git/jejb/efitools.git
libresample	0.1.3	ftp://ftp.ubuntu.com/ubuntu/pool/universe/libr/libresample
sazanami-fonts	20040629	http://sourceforge.jp/projects/efont/downloads/10087
unfonts	1.0	http://kldp.net/frs/download.php/1425
linux	4.4.11	https://mirrors.edge.kernel.org/pub/linux/kernel/v4.x/
ibmswtpm	4720	https://sourceforge.net/projects/ibmswtpm/files/
grub	2.02-beta2	https://github.com/coreos/grub/releases
rockbox	v3.10	https://github.com/Rockbox/rockbox/tree/v3.10
libcap	2.25	https://www.kernel.org/pub/linux/libs/security/linux-privs/libcap2
mtdev	1.5.2	ftp://ftp.infradead.org/pub/mtdev-utils
procps-ng	3.3.12	http://downloads.sourceforge.net/project/procps-ng/Production

パッケージ	バージョン	ソース サイト
hidapi	0.5.2	https://github.com/signal11/hidapi
linux	3.1.0	https://mirrors.edge.kernel.org/pub/linux/kernel/v3.x/
rscode	1.3	https://sourceforge.net/projects/rscode/files/rscode/

Copyright ©

All rights reserved. 本文書のいかなる部分もコピー、複製、翻訳が禁止されています。Barco から事前の書面による通知がある場合を除いて、他の方法で、記録、転送、検索システムへの保存も認められていません。

商標

USB タイプ C™ および USB C™ は、USB Implementers Forum の商標です。

商標

本書に記載されているブランド名と製品名は、各所有者の商標、登録商標、または著作権である場合があります。これらのブランド名および製品名は、いずれも説明上、または例として挙げたものであり、その製品やメーカーを宣伝するものではありません。

HDMI 商標に関する注記事項

 HDMI、HDMI High Definition Multimedia Interface、HDMI ロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc の商標または登録商標です。

製品セキュリティ問題対応

グローバルな技術リーダーである Barco は、Barco の知的財産権を保護しながら、お客様に安全なソリューションとサービスを提供することに努めています。製品のセキュリティの問題があると、製品のセキュリティ問題対応プロセスが即座に開始されます。特定のセキュリティ問題に対処したり、Barco の製品のセキュリティ上の問題を報告するには、<https://www.barco.com/psirt> に記載されている詳細な連絡先までお知らせください。Barco は、当社の顧客を保護するために、Barco が製品の分析を行い、修正プログラムや緩和策を出すまで、セキュリティ上の脆弱性を公開したり確認したりいたしません。

特許保護

www.barco.com/about-barco/legal/patents を参照してください

EN55032-CISPR32 クラス B ITE (情報技術装置)

これは、クラス B の製品です。国内環境では、本製品は無線干渉を引き起こす場合があります、ユーザーは適切な手段を講じる必要があります。

本装置がラジオまたはテレビ受信を妨害している場合、次の中から 1 つ以上の対策をとることができます。

- ラジオまたはテレビの受信アンテナの向きを変える。
- 受信機に対する本装置の位置を変える。
- 本装置を別のコンセントに接続し、本装置と受信機が別の分岐回路上になるようにする。
- ケーブルコネクタをネジで本装置に取り付ける。

アメリカ連邦通信委員会 (FCC) の干渉に関する宣言

製品の準拠を管轄する当事者による明示的な承認を受けずに変更または修正を行った場合、ユーザーはこの装置を操作する権利を失う場合があるので注意してください。

本機器はテスト済みで、FCC 法規の Part 15 に該当する Class B デジタル装置の制限に準拠していることが分かっています。これらの制限は、住居での設置において生じる妨害からの適切な保護を目的として確立されました。本装置は無線周波エネルギーを発生、使用、放射する可能性があり、手順に従わないで使用すると、無線のコミュニケーションに対する妨害を起こすことがあります。ただし、特定の設置において妨害が起らないという保証はありません。

機器をオン・オフに切り替えることにより、本装置がラジオまたはテレビの電波受信を妨害していることが確認された場合は、次の中から1つ以上の対策をとることをお勧めします。

- 受信アンテナの配置を変えるか、または移動する。
- 装置と受信機の間隔を広げる。
- 受信機が接続されているサーキットのコンセントと別のコンセントに装置をつなぐ。
- 販売店またはしかるべき経験を有するラジオ/テレビ技術者に相談する。

FCC が作成した以下のブックレットが役立つ場合もあります。「How to Identify and Resolve Radio-TV Interference Problems (ラジオ・テレビへの干渉問題を特定および解決する方法)」このブックレットは、U. S. Government Printing Office, Washington D.C. 20402 U.S.A. から入手できます。

本装置の製造元または登録者による明示的な承認を受けずに変更または修正を行った場合、アメリカ連邦通信委員会の規制に基づき、ユーザーは本装置を操作する権利を失う場合があります。

FCC 規制に準拠するには、本装置でシールドケーブルを使用する必要があります。許可されていない装置またはシールドが付いていないケーブルを使って操作すると、ラジオおよびテレビ受信の干渉を起こす原因となる可能性があります。

FCC RF 被爆についての声明文：この装置は 802.11a モードで動作可能です。5.15 - 5.25 GHz の周波数範囲で動作する 802.11a 装置については、アメリカ国内の Mobile Satellite Services (MSS) への有害な干渉を削減するために屋内での動作が制限されます。802.11a モード (5.15 - 5.25 GHz バンド) で装置を動作することができる WiFi Access Points は、屋内での使用に限って最適化されます。WiFi ネットワークがこのモードで動作できる場合は、WiFi の屋内での使用を制限し、連邦規則に違反せず Mobile Satellite Services を保護してください。

1. このトランスミッターは、他のアンテナまたはトランスミッターと同じ場所に置いたり、併用したりしないでください。
2. この装置は、管理されていない環境に対して規定された RF 放射線被ばく限度に準拠しています。この装置は、放射物と人体の間隔を最低 20 cm 離して設置および操作してください。

Base Unit FCC ID: 2AAED-R9861580

Button FCC ID (モデル R9861500D01): 2AAED-R9861500D01

Button FCC ID (モデル R9861500D01C): 2AAED-R9861500D01

ClickShare Button 2AAED-R9861500D01 は検査され、FCC RF 放射ガイドラインに準拠しています。報告されている最大 SAR 値は 0.915W/kg です。

カナダ産業省 (IC) 通知

この装置はカナダ産業省のライセンス免除 RSS 規格に準拠しています。操作は次の2つの条件に基づきます：(1) この装置は干渉の原因となつてはならない。(2) この装置は望ましくない動作の原因となる干渉を含み、受信する干渉を許容しなければならない。

Radio Frequency (RF) 放射情報

Barco ワイヤレス装置の放射出力電源は、カナダ産業省 (IC) ラジオ周波数放射制限以下です。Barco ワイヤレス装置は、通常の操作中に人が接触する可能性を最小限にする方法で使用する必要があります。

注意: 高周波照射への暴露。

1. カナダの RF 曝露コンプライアンス要件を満たすために、このデバイスとそのアンテナは、他のアンテナまたは送信機と一緒に配置したり、動作させたりしないでください。
2. RSS 102 RF 曝露コンプライアンス要件を満たすために、このデバイスのアンテナとすべての人との間に少なくとも 20 cm の離隔距離を維持する必要があります。

Base Unit IC: IC:21559-R9861580

Button IC (モデル R9861500D01) : 9393B-R9861500D01

Button IC (モデル R9861500D01C) : 9393B-R9861500D01

IC アンテナについての声明文

カナダ産業省の規則の下、このラジオ送信機は、カナダ産業省によって送信者に対して承認されているタイプおよび最大(または少ない)利得のアンテナを使用した場合に限って操作できます。他人へのラジオ干渉の可能性を少なくするため、アンテナのタイプとその利得が、等価等方放射電力 (e.i.r.p.) が問題のない通信の必要値を超えないように選択する必要があります。

このラジオ送信機 21559-R9861580 は、最大許容利得および示された各アンテナ タイプで求められるアンテナ インピーダンスで、以下にリストしたアンテナ タイプで操作することがカナダ産業省によって承認されています。アンテナ タイプはこのリストには含まれず、そのタイプに示された最大利得を超える利得を持つことは、この装置の使用では厳格に禁止されています。

Type: Dipole

最大ピーク利得: 2 dBi

インピーダンス: 50

屋内使用のみの警告

5,150 ~ 5,250Mhz の帯域での操作は、同一チャンネルの移動体衛星システムへの有害な干渉の可能性を低減するために屋内使用のみとしてください。

Canada, avis d'Industry Canada (IC)

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Informations concernant l'exposition aux fréquences radio (RF)

La puissance de sortie émise par l'appareil de sans fil Barco est inférieure à la limite d'exposition aux fréquences radio d'Industry Canada (IC). Utilisez l'appareil de sans fil Barco de façon à minimiser les contacts humains lors du fonctionnement normal.

Avertissement: L'exposition aux rayonnements fréquences radio

1. Pour se conformer aux exigences de conformité RF canadienne l'exposition, cet appareil et son antenne ne doivent pas être co-localisés ou fonctionnant en conjonction avec une autre antenne ou transmetteur.
2. Pour se conformer aux exigences de conformité CNR 102 RF exposition, une distance de séparation d'au moins 20 cm doit être maintenue entre l'antenne de cet appareil et toutes les personnes.

IC Unité de Base: 21559-R9861580

IC Button (modèle R9861500D01): 9393B-R9861500D01

IC Button (model R9861500D01C): 9393B-R9861500D01

Déclaration d'antenne d'Industrie Canada (IC)

Conformément à la réglementation d'Industrie Canada, le présent émetteur radio peut fonctionner avec une antenne d'un type et d'un gain maximal (ou inférieur) approuvé pour l'émetteur par Industrie Canada. Dans le but de réduire les risques de brouillage radioélectrique à l'intention des autres utilisateurs, il faut choisir le type d'antenne et son gain de sorte que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e.) ne dépasse pas l'intensité nécessaire à l'établissement d'une communication satisfaisante.

Le présent émetteur radio 21559-R9861580 a été approuvé par Industrie Canada pour fonctionner avec les types d'antenne énumérés ci-dessous et ayant un gain admissible maximal et l'impédance requise pour chaque type d'antenne. Les types d'antenne non inclus dans cette liste, ou dont le gain est supérieur au gain maximal indiqué, sont strictement interdits pour l'exploitation de l'émetteur.

Type: Dipole

Gain maximum: 2 dBi

Impédance: 50

Utilisation à l'intérieur seulement

La bande 5 150-5 250 MHz est réservés uniquement pour une utilisation à l'intérieur afin de réduire les risques de brouillage préjudiciable aux systèmes de satellites mobiles utilisant les mêmes canaux.

KCC についての声明文

- 기본 장치 기기명칭: 특정소출력무선기기(무선데이터통신시스템용 무선기기)
 인증자상호: Barco N.V.
 모델명: R9861580
 인증번호 속주: R-R-BVY-R9861580
 제조연월: 2017.
 인증번호 기준 치수: KCC-CRM-ATH-AR5B22
 제조사/제조국: Barco NV/중국
 본 기기와 20 cm 이상 떨어져서 사용하기 바랍니다
 해당 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음
 이 기기는 업무용(A급) 전자파적합기기로서 판매자 또는 사용자는 이 점을 주의하시기 바라며, 가정외의 지역에서 사용하는 것을 목적으로 합니다.
- 버튼 기기명칭: 특정소출력무선기기(무선데이터통신시스템용)
 인증자상호: Barco N.V.
 모델명: R9861500D01
 인증번호: M S I P-CMM-BVY-R9861500D01
 제조연월: 2016.
 제조사/제조국: Barco NV/중국
 해당 무선설비는 운용 중 전파혼신 가능성이 있음
 이 기기는 가정용(B급) 전자파적합기기로서 주로 가정에서 사용하는 것을 목적으로 하며, 모든 지역에서 사용할 수 있습니다

目次

1	イントロダクション	23
1.1	製品のバージョン	24
1.2	本ガイドについて	24
1.3	記号およびフォント	25
2	CSE-800イントロダクション	27
2.1	CSE-800 について	28
2.2	Base Unit について	29
2.3	Button について	33
2.4	モバイル装置のサポート	34
3	紹介	35
3.1	Base Unit をアクティブ化	36
3.2	Button の基本的な使用方法	37
3.3	ClickShare デスクトップ アプリの基本的な使用方法	39
3.4	高度な使用方法	41
3.5	ユーザー インタフェース	44
3.6	共有デスクトップ: プライマリ - 拡張	44
3.7	モデレーション	47
3.8	音声の構成	50
3.9	共有を停止して終了	52
3.10	ペアリング	53
3.11	ブラックボードと注釈	54
3.11.1	黒板モードの起動	55
3.11.2	描画ツール	56
3.11.3	USB スティックに描画を保存	57
3.11.4	接続されたクライアントに描画を保存	57
3.11.5	プレゼンターモードに戻る	57
3.12	タッチ バック	57
4	トラブルシューティング	59
4.1	基本的なトラブルシューティング	60
5	環境情報	63
5.1	廃棄に関する情報	64
5.2	Rohs 指令対応	64
5.3	輸入元連絡先情報	66

イントロダクション

1

1.1	製品のバージョン	24
1.2	本ガイドについて	24
1.3	記号およびフォント	25

1.1 製品のバージョン

地域版

CSE-800 を購入する場所によって、Base Unit およびアクセサリは地域対応しています。本マニュアルのリリース時までには、CSE-800 には以下の 4 つの地域版が存在します:

- 欧州および日本
- 北米
- 中国
- 世界のその他の地域



CSE-800 の地域版は変更できません。つまり、購入製品を購入地域以外の地域で使用することはできません。

地域版に関する詳細は、「CSE-800 設置ガイド」を参照してください。

1.2 本ガイドについて

本マニュアル

部品番号	説明	レベル
R5900050	ユーザーガイド	ユーザー

入手可能なシステム説明書

本ガイドは、CSE-800製品について説明した説明書セットの一部です。

ガイド	製品番号
ユーザーガイド	R5900050
設置ガイド	R5900049
安全ガイド	R5900047
サービスガイド	R5900051
Button ガイド	R5900007
リサイクル マニュアル	R5900048
API ガイド	R5900018

「安全ガイド」の印刷物は、ご購入時の CSE-800 の箱に同梱されています。



www.barco.com/clickshare のマニュアルの最新版を常に確認してください








CSE-800 のバージョンによって、本マニュアルに記載される図の一部が異なる場合がありますが、機能には一切影響ありません。

ユーザーガイドでは CSE-800 の使用方法について説明します。また、問題が発生した際のソリューションを検索できる基本的なトラブルシューティングも記載されています。

1.3 記号およびフォント

記号の概要

マニュアルでは次のアイコンが使用されます:

	注意
	警告
	情報、用語定義。用語についての一般情報
	メモ: では記載事項についての追加的な情報を提供します。
	ヒント: では記載事項についての追加的なアドバイスを提供します。

フォントの概要

- ボタンは太字で表記します (例: **OK**)。
- メニュー項目は、斜体で表記します。
- ステップに関連する注記、ヒント、警告、注意は、斜体で表記します。
- 手順に関連する注記、ヒント、警告、注意は、対応するアイコンに続く 2 行の間に太字で表記します。

CSE-800 イントロダクション

2

2.1	CSE-800 について.....	28
2.2	Base Unit について.....	29
2.3	Button について.....	33
2.4	モバイル装置のサポート.....	34

2.1 CSE-800 について

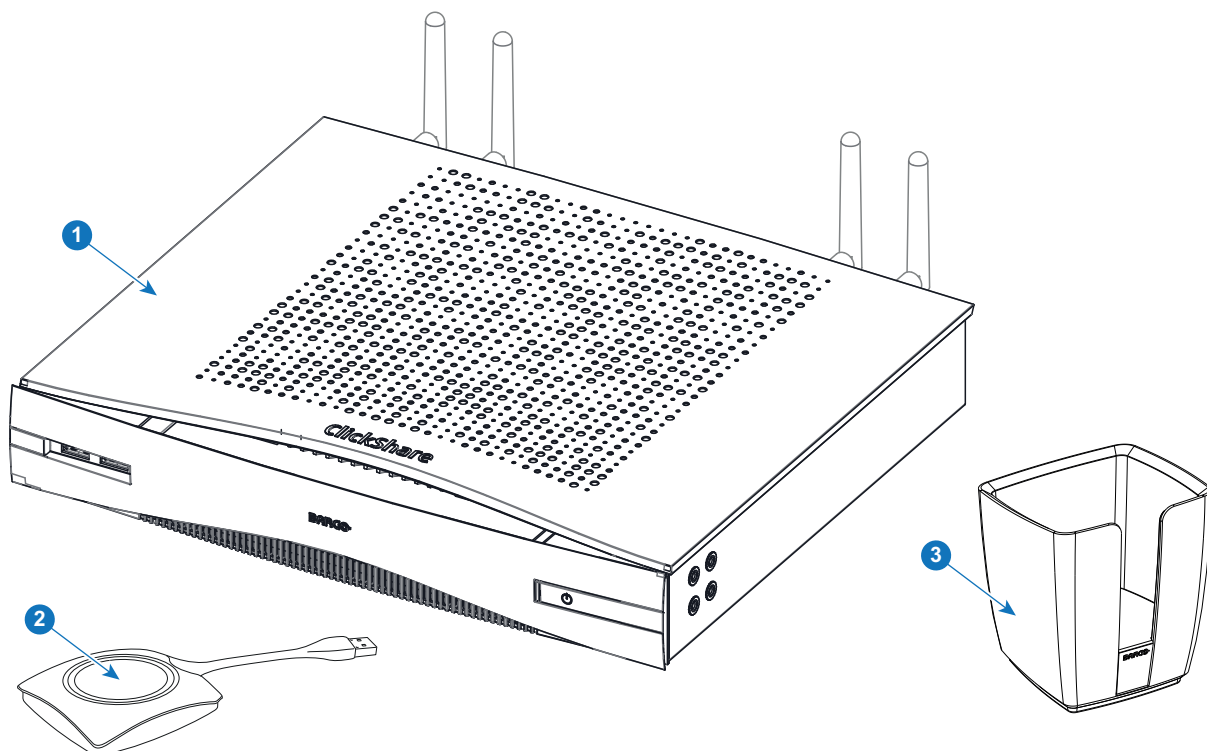
CSE-800 セット

CSE-800 を使用すると、Button を 1 度クリックするだけで会議室のビデオシステムに接続できます。この CSE-800 は、プレゼンターがプレゼンテーションをすぐにスクリーンに表示できるようにするだけでなく、会議の他の出席者もより積極的に参加できるようにします。その結果、会議の効率性が向上し、より優れた意思決定をすることが可能です。

現在、市場には 6 種類のセットがあります。WiFi 規制により、各セットはそれぞれ特定の地域で販売されています。

コンポーネント CSE-800 セット

スタンダード CSE-800 セットには、Base Unit、4 つの Button および Tray が含まれています。製品の購入場所によって、Base Unit のソフトウェアは異なります。必要に応じて、さらに Button および Tray を購入することもできます。



画像 2-1

同梱アクセサリ

製品を購入する国によって、以下の地域別アクセサリも CSE-800 の箱に同梱されています。

地域版	梱包物	同梱アクセサリ
R9861580EU	<ul style="list-style-type: none"> • R9861580 • 4x R9861500D01 • R9861500T01 	<ul style="list-style-type: none"> • 電源ケーブル CEE7 および BS 1363 • 壁/天井固定金具 • アンテナ延長ケーブル
R9861580CN	<ul style="list-style-type: none"> • R9861580 • 4x R9861500D01 • R9861500T01 	<ul style="list-style-type: none"> • 電源ケーブル GB 2099 • 壁/天井固定金具 • アンテナ延長ケーブル

地域版	梱包物	同梱アクセサリ
R9861580NA	<ul style="list-style-type: none"> • R9861580 • 4x R9861500D01 • R9861500T01 	<ul style="list-style-type: none"> • 電源ケーブル NEMA 5/15 • 壁/天井固定金具 • アンテナ延長ケーブル
R9861580US	<ul style="list-style-type: none"> • R9861580 • 4x R9861500D01 • R9861500T01 	<ul style="list-style-type: none"> • 電源ケーブル SP305 IS14 1M83 • 壁/天井固定金具 • アンテナ延長ケーブル

お客様の国で使用できる適切な地域別アクセサリについては、現地販売代理店にお問い合わせください。

2.2 Base Unit について

Base Unit

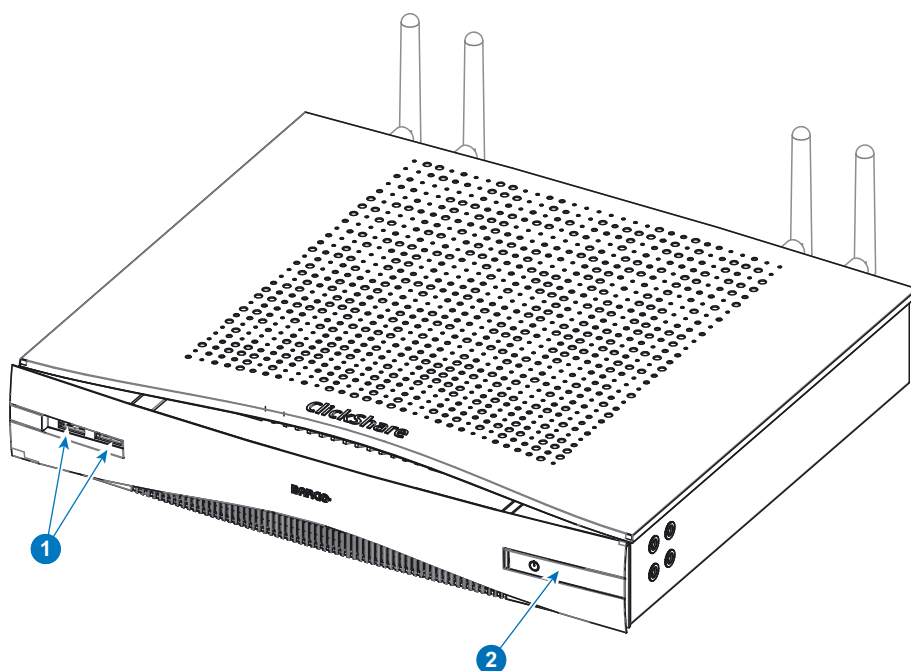


Base Unit は、Button からワイヤレス入力を受信し、会議室のディスプレイのコンテンツおよび会議室のオーディオシステムの音をコントロールします。

Base Unit は 2 つの方法で設置できます。

Base Unit の前面および上面レイアウト

Base Unitの前面には、待機 Button および 2 つの USB ポートがあります。ステータス LED は、待機 Button の左側に取り付けられています。



画像 2-2

- 1 2 × USB ポート 3.0
- 2 スタンバイボタン

USBポート

USB ポート (前面および背面) は、Base Unit および Button のソフトウェアおよびファームウェアをアップデートする際に使用します。Button をペアリングするには、タッチスクリーンと、保存する黒板 / 注釈画面を USB スティックに接続します²。

2: タッチスクリーン接続、黒板 / 注釈画面保存は、将来のリリースでご利用いただけます

Base Unit に Button を接続すると、Button は Base Unit とペアリングされます。Base Unit により Button のソフトウェアおよびファームウェアが最新のものであるかどうかを確認されます。最新のものでない場合は、Base Unit がソフトウェアおよび / またはファームウェアをアップデートします。

Base Unit ソフトウェアをアップデートするには、Barco の Web サイトからソフトウェアの最新バージョンをダウンロードします。ファイルを USB スティックにコピーし、Base Unit の USB ポートに差し込みます。ディスプレイに表示される処理状況を確認し、指示に従ってください。

ステータス LED

Base Unit の前面にある LED の色は、システムのステータスを示します。

LED の動作	説明
赤色で点灯	<ul style="list-style-type: none"> Button からのコンテンツを受信し、ディスプレイにストリーミングしています。 Button のペアリングとソフトウェアアップデートが完了しました。Button を Base Unit から取り外すことができます。 Base Unit の起動プロセスの最初のフェーズが進行中です。
白色で点滅	<ul style="list-style-type: none"> システムが起動中 (第 2 フェーズが進行中) です。 Button のペアリングが進行中です。 Base Unit のソフトウェアアップデート
白色でゆっくり点滅	<ul style="list-style-type: none"> ECO スタンバイ モード
白色で点灯	<ul style="list-style-type: none"> 起動状態 (ディスプレイに起動メッセージ表示) です。 ペアリングが完了しました。
赤色で点滅	<ul style="list-style-type: none"> エラーが発生しました。
消灯	<ul style="list-style-type: none"> ディープ スタンバイ/オフ

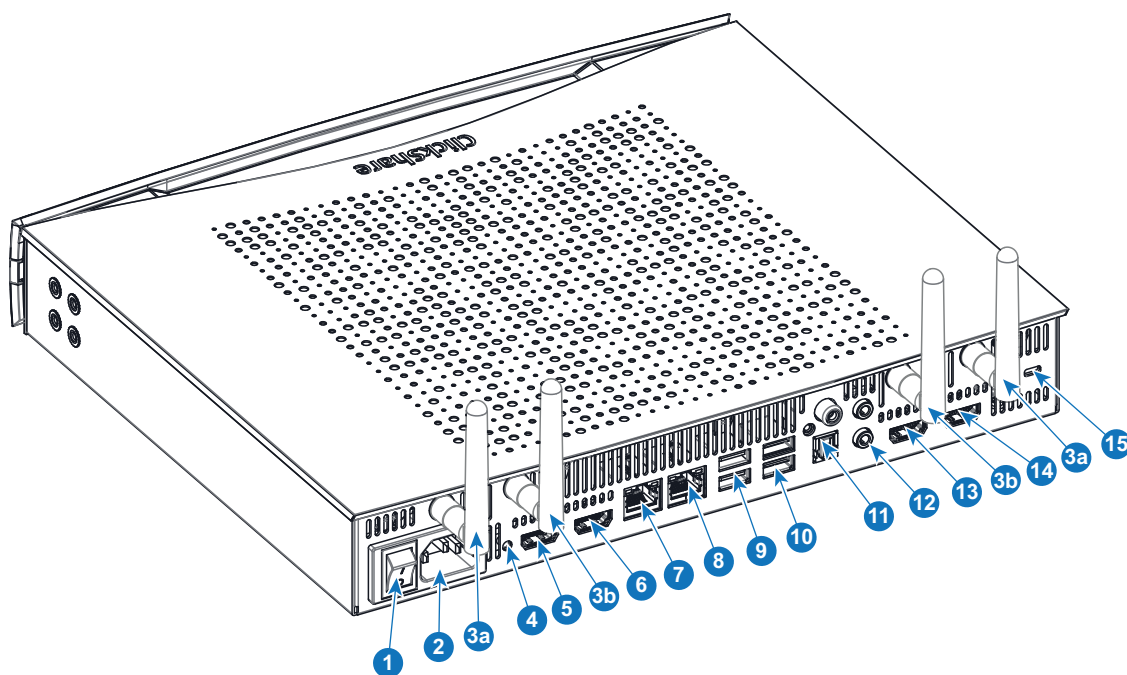
スタンバイボタン

Base Unit の前面にある Button は、Base Unit の電源を投入した後、待機スイッチとして機能します。

- 通常動作モード時にこの Button を押すと、システムは所定の待機モードに入ります。
- 待機モード時にこの Button を押すとシステムが起動し、通常動作モードに入ります。

Base Unit の背面レイアウト

接続パネルは、Base Unit の背面にあります。



画像 2-3

- | | |
|----|---------------------------------|
| 1 | ロッカースイッチ |
| 2 | 電源接続 |
| 3a | アンテナ WiFi 1 の固定ポイント |
| 3b | アンテナ WiFi 2 の固定ポイント |
| 4 | リセット |
| 5 | HDMI 出力 1 コネクタ |
| 6 | HDMI 出力 2 コネクタ |
| 7 | LAN 1 コネクタ (プライマリ LAN インターフェイス) |
| 8 | LAN 2 コネクタ (セカンダリ LAN インターフェイス) |
| 9 | USB コネクタ 3.0 |
| 10 | USB コネクタ 2.0 |
| 11 | オーディオコネクタ |
| 12 | オーディオコネクタ |
| 13 | HDMI 入力 1 コネクタ |
| 14 | HDMI 入力 2 コネクタ |
| 15 | Kensington ロック |

ロッカースイッチ

ロッカースイッチは、Base Unit の電源のオン / オフを切り替える際に使用します。

- Base Unitの電源をオンにするには、ロッカースイッチを「1」に設定します。
- システムをシャットダウンするには、ロッカースイッチを「0」に設定します。

機械的固定ポイント

機械的固定ポイントは、Base Unit の底部にあります。

アンテナ

4本のアンテナが同時デュアルバンドWiFi用のCSE-800ボックスに同梱されています。アンテナは、配送中に破損するのを防ぐため、事前に取り付けられていません。

よりよいワイヤレス接続を確立できるよう、アンテナは回転可能です。

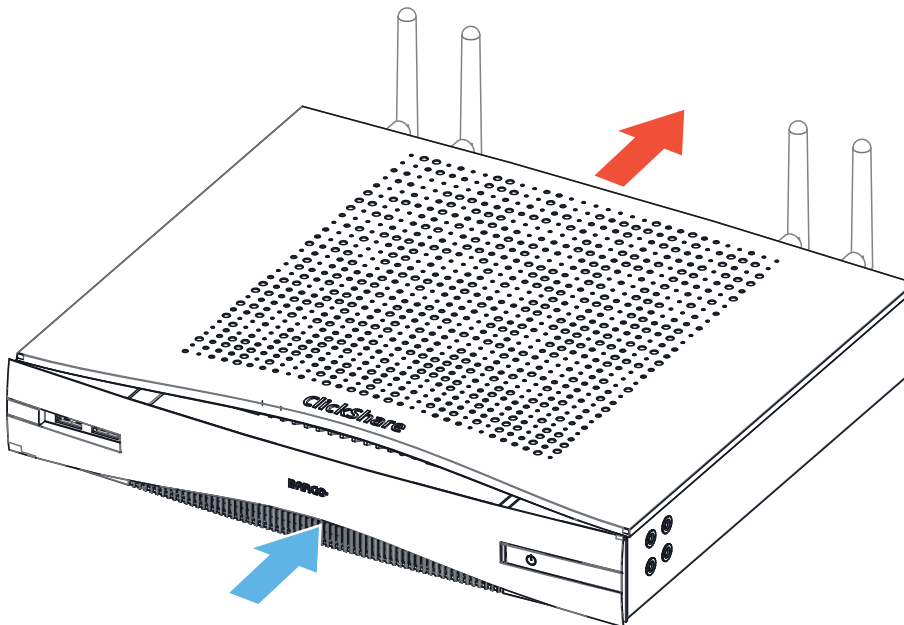
地域の規則により定められているその他のアンテナの使用に関する規制に準拠する限り、ユニットに付属しているアンテナ以外のアンテナを使用することもできます。異なるアンテナを使用することにより、他のデバイスが破損したり障害をきたしたりした場合でも、Barcoはその責任を負いません。アクティブなパワーアンプの使用は許可されていません。

アンテナのタイプ: Dipole

ゲイン: 2.4GHz および 5GHz 帯域で最大 2 dBi のピークゲイン

換気口

換気口は Base Unit の前面および背面にあります。



画像 2-4 吸気口と排気口

Base Unitは前面の換気口から空気を吸入し、背面の換気口から熱風を排出します。



Base Unit の操作中は換気口を塞がないでください。換気口前の 50 mm 以内の範囲には、常に何も置かないでください。

Base Unit の下部レイアウト

Barco の部品番号、リビジョン番号、製造日 (週-年)、および製造番号が記載された製造番号ラベル。

適用される認可ロゴが記載された製品ラベル。

製品ラベルの記載内容:

- Barco のロゴ
- 製品名
- Barco の部品番号
- 電源定格
- 適用される規格のマーク (CE、CCC、UL など)
- 廃棄規則のマーク
- 製造国

Bluetooth

Bluetooth 機能は現在利用できず、Bluetooth 信号は無効になっています。

2.3 Button について

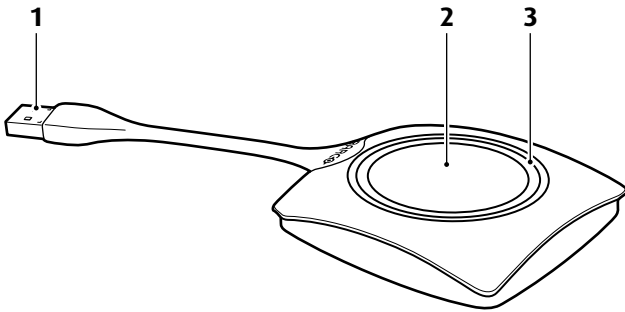


Button

Button は、個々の PC または MAC スクリーンを会議室のスクリーンで共有するかどうかを切り替えます。

Button のレイアウト

Button には 3 つの主要コンポーネントがあります。



画像 2-5 Button のレイアウト

1	USB 端子
2	ボタン
3	LED リング

USB 端子

USB 端子を使って、Button をラップトップ (スクリーンの共有のため) または Base Unit (Button を Base Unit にペアリングするため、またはソフトウェアをアップデートするため) に差し込みます。Button R9861500D1 には USB タイプ A コネクタ、Button R9861500D1C には USB タイプ C™ コネクタがあります。ノート PC の USB ポートまたは Base Unit の USB ポートの種類に応じて、コンバータを使用する必要があります。

Button

ラップトップのスクリーンのコンテンツを会議室のディスプレイに表示するには、Button をクリックします。会議中 Button をクリックすると、スクリーンの共有状態を切り替えることができます。

LED リング

LED リングは、お使いの ClickShare の現在のステータスを示します。

LED の動作

説明

白色で点滅

- the Button はラップトップに接続され、初期化中またはユーザーが ClickShare アプリケーションを開始するのを待機中。
- Base Unit にある Button のペアリング/ソフトウェアアップデート進行中。

白色で点灯

- ClickShare 画面共有の開始準備完了。
- ペアリング完了。Button を Base Unit から取り外すことができます。

赤色で点灯

- ディスプレイで画面の共有中³。
- ペアリングおよびソフトウェアアップデートは完了。Button を Base Unit から取り外すことができます。

3: コンテンツを共有している間、ノート PC はスタンバイ状態になりません。共有が停止すると、ノート PC は再びスタンバイ状態になることができます。

LED の動作

赤色で点滅

オフ (消灯)

説明

- エラー発生。
- the Button が USB ポートに差し込まれていないか、適切に差し込まれていない。
- the Button に欠陥がある可能性があります。
- USB ポートまたはコンピューターが故障している。

Button ラベル

Button の底面に貼付されたラベルの記載内容:

- Barco のロゴ
- Barco の部品番号
- 製造番号
- リビジョン番号
- 適用される規格のマーク
- 廃棄規則のマーク
- 製造国



Button を取り扱う際には注意してください。乱雑に扱うと故障の原因となる場合があります。

2.4 モバイル装置のサポート

概要

下の一覧にあるアプリは ClickShare でサポートされていて、Google Play または Apple App Store からお使いのモバイル装置にインストールできます。

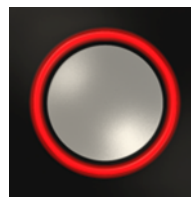
ClickShare をモバイルデバイスで使用する前に、モバイルデバイスの WiFi を ClickShare Base Unit の WiFi と接続する必要があります。お使いのモバイル装置のユーザー ガイドに記載されている指示に従ってください。

アプリ

ClickShare アプリ

使用デバイス

iOS
Android

ロゴ

紹介

3

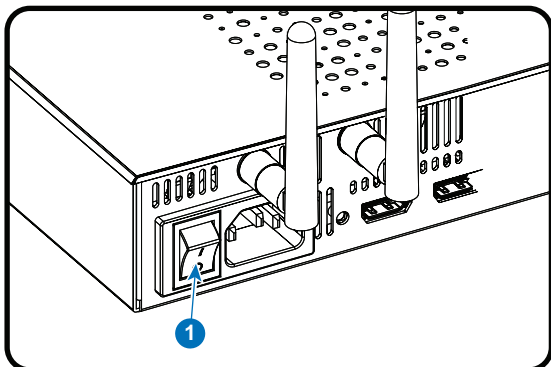
3.1 Base Unit をアクティブ化

電源モードについて

Base Unit の電源のオン/オフを切り替えたり、システムをスタンバイモードにしたりすることができます。スタンバイモードでは、システムがディスプレイへの出力信号をミュートします。お使いのディスプレイがこれをサポートしている場合は、自動的に省電力モードに入ります。

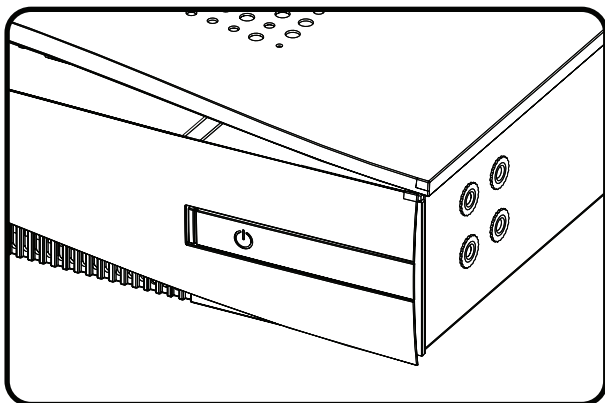
Base Unit の電源をオンにする、またはスタンバイモードから起動状態にします

1. Base Unit がシャットダウンしている場合は、Base Unit の背面にあるロッカースイッチを「1」に設定します。



画像 3-1 電源スイッチ

2. システムが自動的に起動しない場合は、スタンバイボタンを短く押してください。



画像 3-2 スタンバイボタン

これでシステムの電源がオンになります。

Base Unit をスタンバイにする

1. 画像 3-2 スタンバイボタンを短く押します。

Base Unit をシャットダウンする

Base Unit は以下の 2 つの方法でシャットダウンできます：

1. Base Unit がシャットダウンするまで 画像 3-2 スタンバイボタンを押します。
2. Base Unit の背面にあるロッカースイッチを「0」画像 3-1 に設定します。

3.2 Button の基本的な使用方法

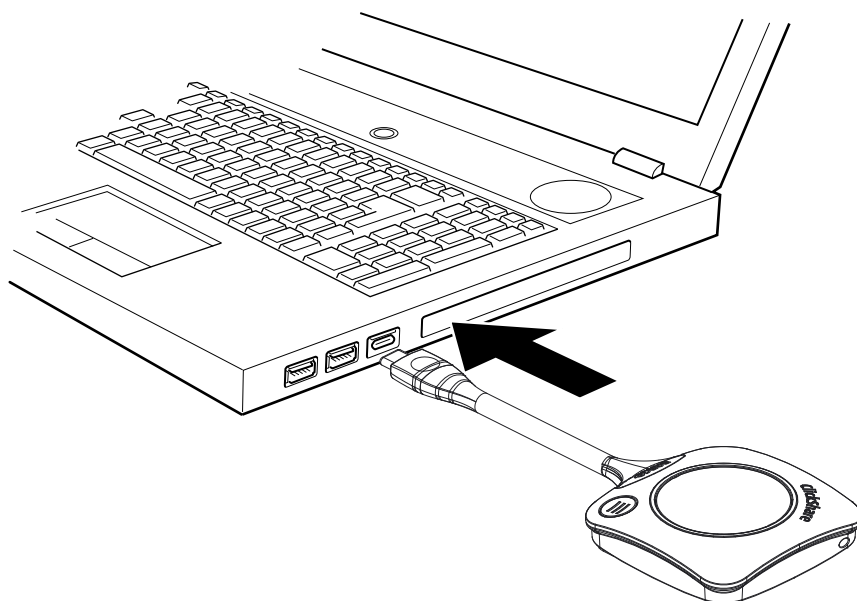
基本的な機能

ClickShare が装備された会議室に入った際、ディスプレイがスクリーンセーバーモードになっていない場合は、ClickShare の壁紙がディスプレイに表示されています。壁紙のコンテンツはセットアップによって異なります。

ClickShare の使用を開始する手順は非常にシンプルです。

Button 付き ClickShare を使用して開始するには

1. Button を取り上げ、Button をラップトップの USB ポートに挿入します。ノート PC の USB ポートおよび / または Button の USB コネクタに応じて、コンバータを使用する必要があります。Barco ではこのコンバータは提供していません。



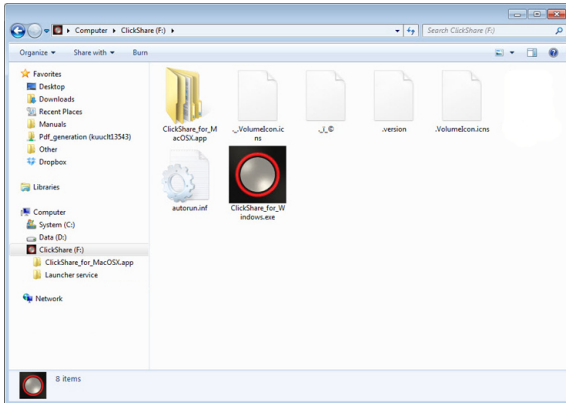
画像 3-3

Button の LED が白色で点滅し始めます。

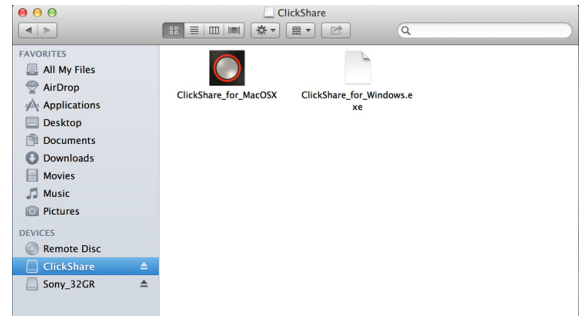
ラップトップには新しいドライブが表示されます。
ここでは、以下の 2 つの状況が考えられます：

- ラップトップに Launcher が事前インストールされている (Base Unit または Barco の Web サイトからダウンロードしたか、貴社の IT 部門が全社規模で導入した場合)。ClickShare はすぐに使用可能です。次に進む: ステップ 4 に進んでください。
- Windows 環境の場合: インターネットに接続すると、ドライバがインストールされ、ドライバによって実行可能ファイルが開始されます。
- Mac 環境の場合: CD-ROM ドライブが表示されるので、それを開き、アプリケーションを起動して開始します。
- 何もプリインストールされていないか、ドライバが自動的にインストールされません。次に進む: ステップ 2 を続行するには。

2. ラップトップで ClickShare ドライブを参照し、ダブルクリックします。



画像 3-4 Windows 環境



画像 3-5 MAC 環境

- ClickShare アプリケーションをダブルクリックします。

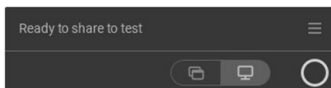


ClickShare クライアントソフトウェアが開始し、そのアイコンがシステムトレイに表示されます。

Windows コンピューターの場合:

Macintosh の場合:

システムを使用する準備が整うと、システムトレイでアイコンが表示されます。



画像 3-6

Button の LED が白色で点灯します。

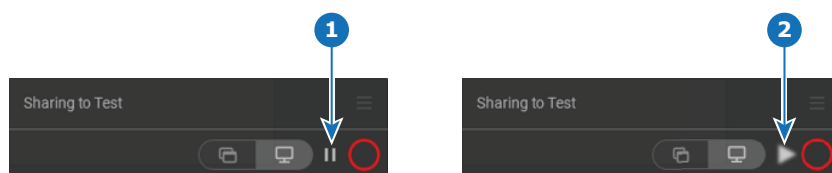
- スクリーンをディスプレイで共有するには、Button をクリックします。

Buttonの LED が赤色で点灯し、スクリーンがディスプレイに表示されます。ClickShare Base Unit でオーディオが有効化されている場合は、ラップトップのオーディオを Base Unit のオーディオ出力および HDMI 出力でも出力できるため、会議室のオーディオシステムを使用して再生することも可能です。アイコンは手順 3 と同じ状態に戻ります。

コンテンツを共有しているラップトップにログオンしているユーザーの名前が、追加したコンテンツの左下隅に短時間表示されます。

ClickShare は、スクリーンのコンテンツを会議室のディスプレイの解像度に合わせて自動的に拡大/縮小します。スクリーンの縦横比はそのまま、画像の正しいバランスが維持されます。

- PC で何かを検索中に画面上のコンテンツをフリーズするには、ClickShare アイコンの横にあるフリーズアイコン (1) をクリックするだけです。アイコンがリリースアイコン (2) に変わります。コンテンツの共有を再開するには、リリースアイコン (2) をクリックします。



画像 3-7

6. コンテンツをディスプレイから非表示にするには、Button を再度クリックします。Buttonの LED が白色で点灯します。
7. 会議室を出るときは、Button をラップトップから取り外します。ラップトップに ClickShare アプリケーションの痕跡はまったく残りません。



Button を押すだけで、画面上で 1 人目のユーザが 2 人目のユーザに切り替わります。長押しは不要です。

3.3 ClickShare デスクトップ アプリの基本的な使用方法

ClickShare デスクトップ アプリについて

コンピューターに ClickShare デスクトップ アプリをインストールすると、会議室に入り、数秒で画面に表示できます。

ClickShare デスクトップ アプリは、コンテンツを共有するために会議室の画面に接続します。そのために存在検出技術が使用されます。ClickShare デスクトップ アプリは、WiFi ビーコンと聞き取れないオーディオ信号を使用して、最も近くの会議室を検出し、コンピューターの信号強度に基づいてソートされた最大 5 つの最も近くの会議室のリストを表示します。会議室名をクリックするだけです。つまり、会議室に接続する前に、IP アドレスを入力したり、会議室の長いリストをスクロールしたりする必要はありません。

ClickShare デスクトップ アプリは、Button の有無にかかわらず使用できます。

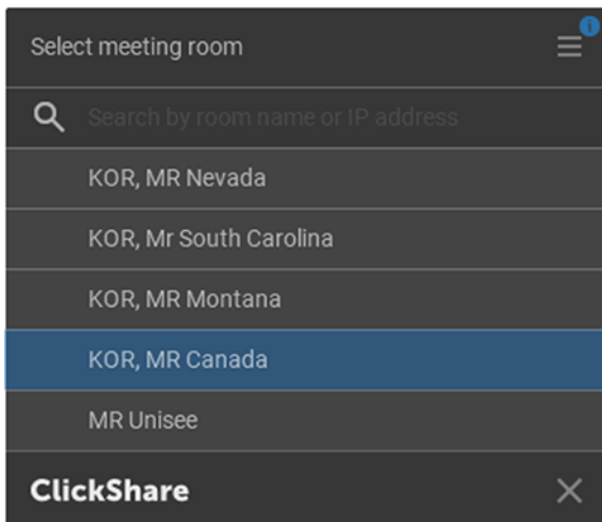
ClickShare デスクトップ アプリのインストール

ClickShare デスクトップ アプリが IT 環境に事前配置されていない場合は、管理者権限なしで、www.clickshare.app からソフトウェアをダウンロードしてインストールできます。

使用方法

1. 会議室に入ります。

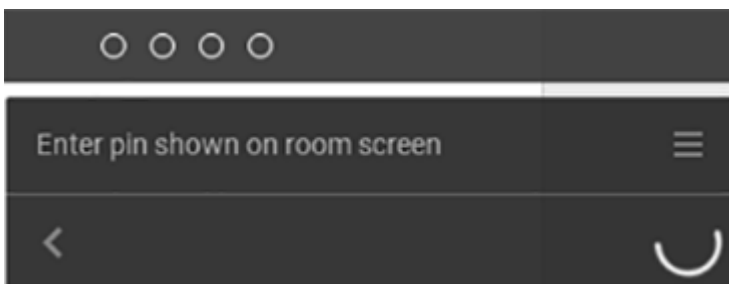
ClickShare デスクトップ アプリは、最も近くにある最大 5 つの会議室をリスト表示し、信号強度に基づいて並べ替えます。



画像 3-8 会議室リスト

2. Base Unitで PIN の使用が有効になっている場合、ClickShare デスクトップアプリは、会議室の画面に表示される PIN の入力を求めます。

Base Unit のピンを有効にすると (ClickShare コンフィグレータで行うことができます)、セキュリティがさらに強化されます。これにより、コンテンツを誤った会議室の画面に共有することがなくなります。

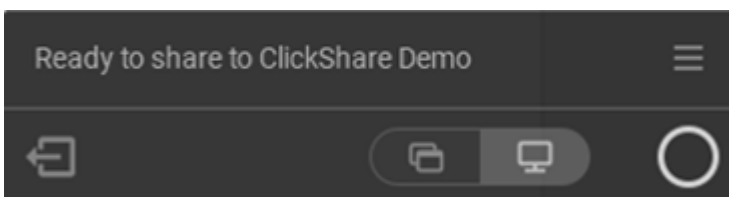


画像 3-9 PIN の入力

PIN を入力した後に、ClickShare デスクトップ アプリは会議室に接続します。



画像 3-10 接続の準備



画像 3-11 共有準備完了

3. 白い円をクリックして、コンテンツの共有を開始します。

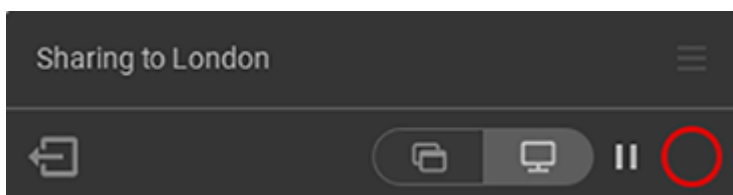
共有が開始されると、ClickShare デスクトップアプリは、アニメーションを通して側面に最小化されます。かすかな赤いバーが画面に表示されたままになります。

サイドの赤いバーにカーソルを合わせると、ClickShare アプリの完全なインターフェイスが開きます。共有セッションを一時停止して、ラップトップで作業中に画面上のコンテンツをフリーズするには (会議室のユーザには見えません)、共有内容を変更します (1 つのアプリケーションまたは全画面表示) または共有を停止します (赤い円をクリック)。



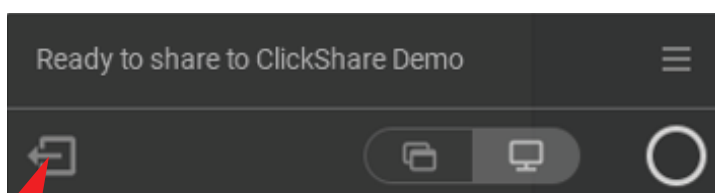
画像 3-12

4. サークルにカーソルを合わせ、赤い丸をクリックして、共有を停止します。



画像 3-13

5. 「退室」アイコンをクリックして、会議室から切断します



画像 3-14 会議室を出る

または

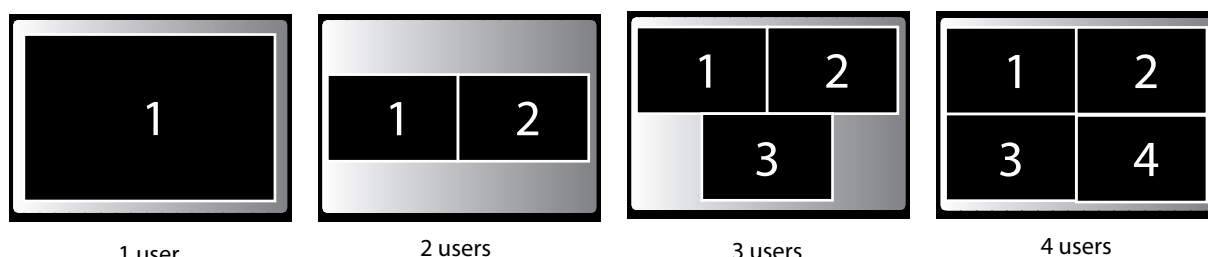
会議室から離れると、アプリには、会議室を退出した可能性があるが、まだ画面に接続していることを示すメッセージが表示されます。

3.4 高度な使用方法

高度な機能

表示モードに応じて、ClickShare は、会議室のディスプレイに最大 4 つのソース（クローンモード）または最大 8 つのソース（拡張モード）のコンテンツを同時に表示できます。ソースは、ClickShare Button、または ClickShare アプリを使用して共有する iPad あるいは Android デバイス、または HDMI 入力ソースによる無線ソースが可能です。つまり、Button をクリックしたり、ClickShare アプリで仮想ボタンをクリックしたりして、会議室の 4～8 人の出席者がそれぞれのスクリーンを同時に表示できます。スクリーンは以下のように表示されます。

ディスプレイが 1 台の会議室の場合:



1 user

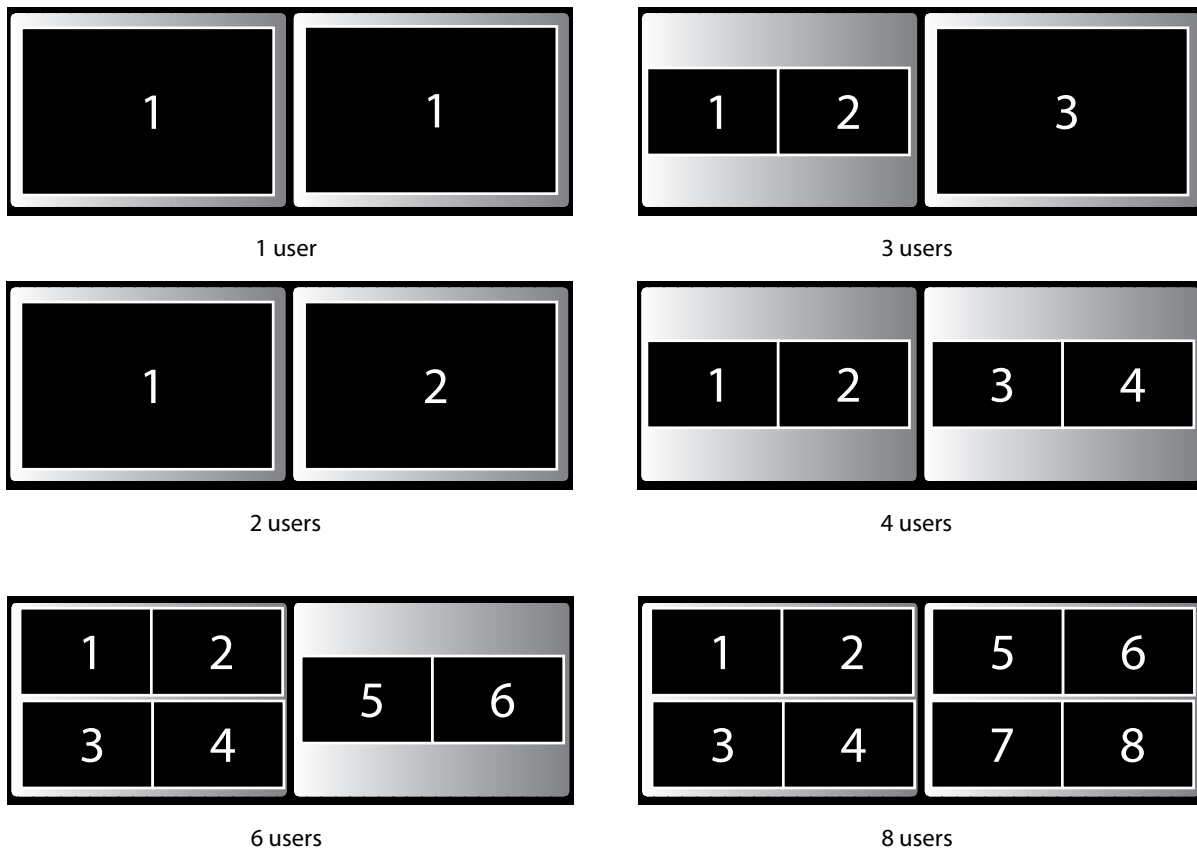
2 users

3 users

4 users

画像 3-15 単一ディスプレイ

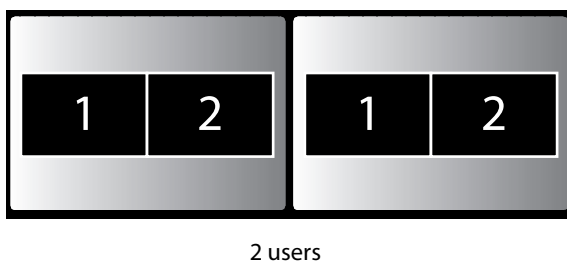
拡張モードのデュアルディスプレイのある会議室の場合:



画像 3-16

表示モードが拡張に設定されている場合、9番目のユーザはブロックされます。最大ユーザ数に達したことを伝えるメッセージがスクリーンに表示されます。他のユーザが自分のコンテンツを削除するまで待つか、コンテンツを全画面表示して他のユーザをすべて削除します。

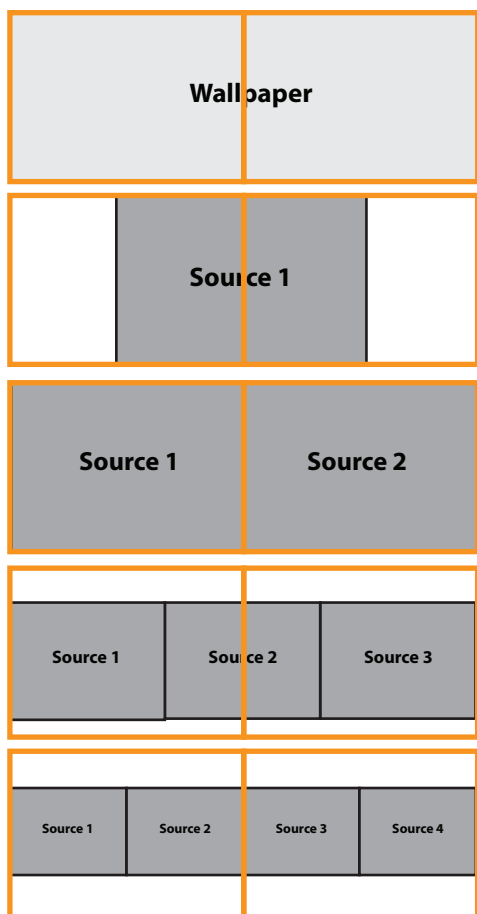
クローンモードでデュアルディスプレイのある会議室の場合:



画像 3-17

ディスプレイモードがクローンに設定されているとき、スクリーンを共有する人が5人いる場合、5人目のスクリーンはブロックされます。同時に表示できる最大ユーザー数に達したことを伝えるメッセージがスクリーンに表示されます。4人のユーザーのうち1人がコンテンツをディスプレイから削除するのを待つか、自分のコンテンツを全画面表示できます。その場合、表示されていた4つのスクリーンは削除され、自分のスクリーンが全画面表示されます。

スパンモードのデュアルディスプレイのある会議室の場合:



画像 3-18

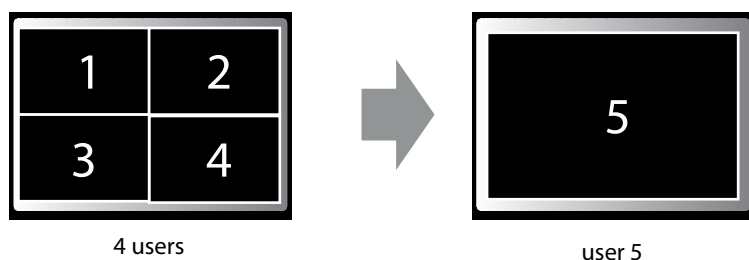
表示モードがスパンに設定されている場合、ソースは図に示すように両方の画面に分割されます。ソースは常に 1 行に表示され、表示できるソースは 4 つだけです。

自分のコンテンツをディスプレイに全画面表示するには

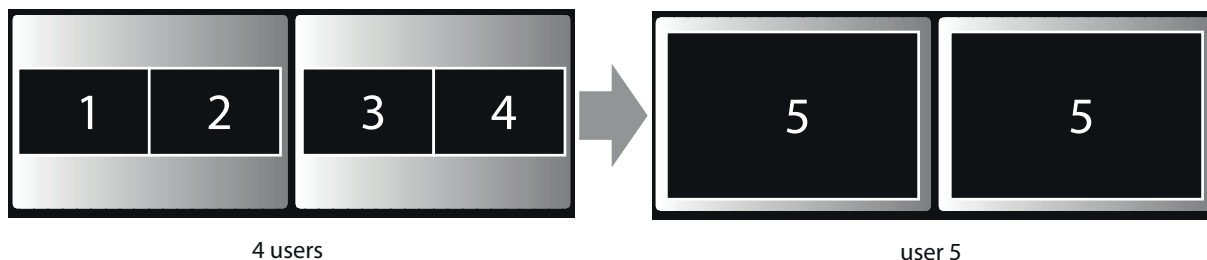
1. Button をクリックして 2 秒間押したままにします。

コンテンツがディスプレイに全画面表示されます。他の人がディスプレイでそれぞれのコンテンツを共有していた場合、そのスクリーンは非表示になります。その人たちの Button の LED は再度白色で点灯します。

例として、クローンに設定された表示モードのコンテンツが表示されます。



画像 3-19 単一ディスプレイ



画像 3-20 デュアル表示



もう一度クリックするとコンテンツは削除され、Base Unit のようこそスクリーンが再度表示されます。以前のユーザーのコンテンツはディスプレイに復元されません。

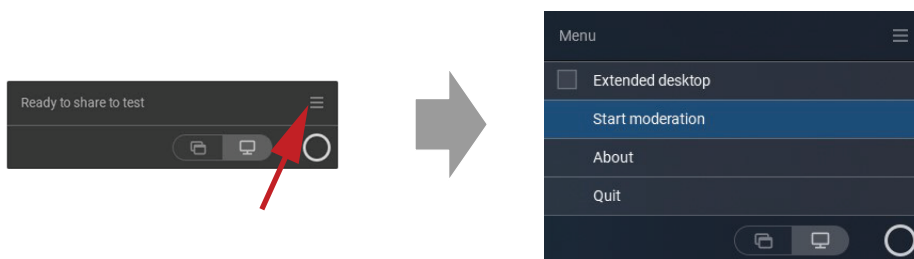
3.5 ユーザー インタフェース

ユーザー インターフェイスの機能

Button が接続されているか、ClickShare デスクトップアプリが実行されていて共有の準備ができていない場合（まだ共有していない場合）、ハンバーガーメニューアイコンから追加機能（コンテキストメニュー）を選択できます。

コンテキスト メニュー

1. [メッセージを共有する準備ができていない]のメニュー アイコンをクリックします。



画像 3-21

コンテキスト メニューが表示されます。

2. 一覧から、実行するアクションをクリックします。

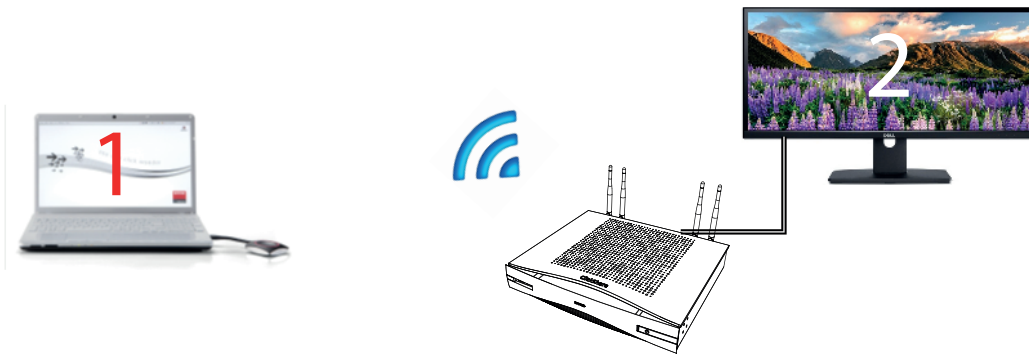
3.6 共有デスクトップ: プライマリ - 拡張

共有デスクトップについて

選択した設定によって、プライマリ スクリーンまたは拡張スクリーンがキャプチャされ、ClickShare を使用して表示されます。拡張スクリーンは、物理スクリーンである場合と仮想スクリーンである場合があります。

拡張デスクトップを使用すると、ラップトップスクリーンと会議室のディスプレイの両方を利用できます。プライマリ スクリーンに表示されるプレゼンテーションメモやその他の資料は、出席者に対して表示されません。

仮想拡張画面のある PC:



画像 3-22

PC に表示されたプライマリ スクリーン、会議室のディスプレイに表示された拡張スクリーン。



画像 3-23

拡張画面が 1 つ接続された PC。拡張スクリーンがキャプチャされ、会議室のディスプレイに表示されま
す。



画像 3-24

拡張画面が 2 つ接続された PC。最初の拡張スクリーンであるスクリーン 2 が常にキャプチャされ、会議室
のディスプレイに表示されます。

お使いのシステムが拡張デスクトップ機能をサポートしているかどうかを調べるには、*Windows* キー + *P* を押します。以下のポップアップが画面に表示されます：

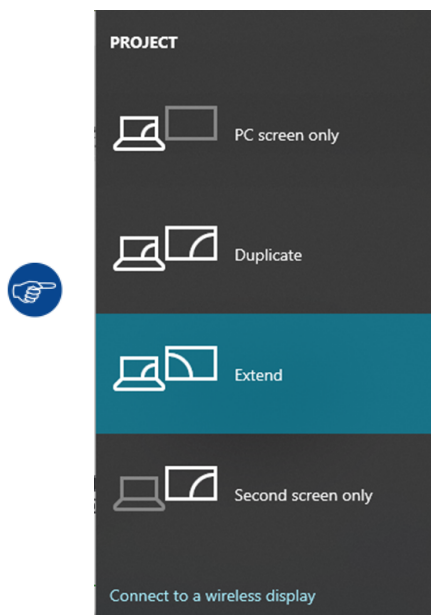
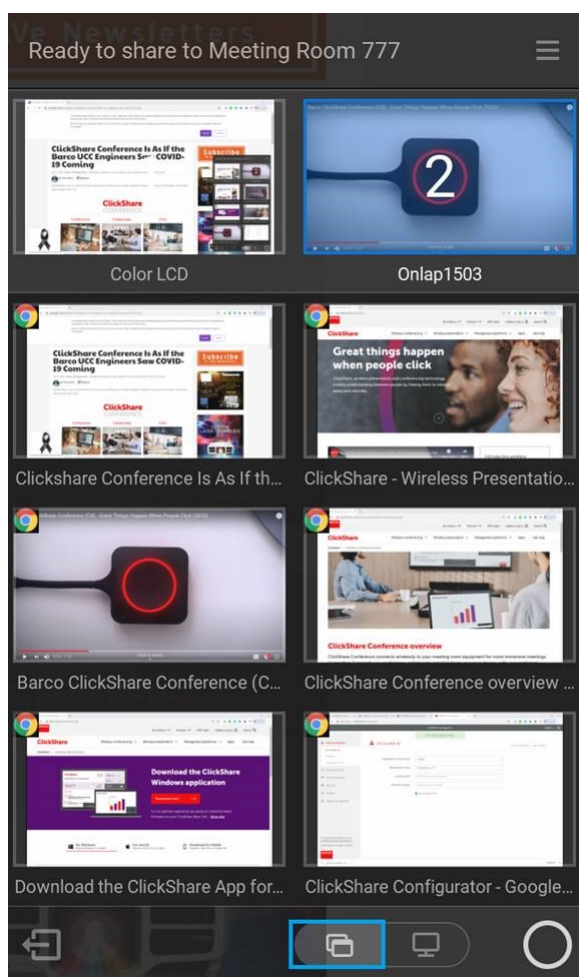


Image 3-25

選択方法

1. メイン UI の中央下部にあるアプリ共有アイコンをクリックします。
サムネイルビューが開きます。
複数の拡張デスクトップを表示できるかどうかは、接続されている拡張画面数によって異なります。
2. 拡張デスクトップビューをクリックして、会議室のディスプレイで共有します。



画像 3-26

既知の問題

- 仮想拡張デスクトップでは、Windows 8 および Windows 10 システムに ClickShare Extension Pack をインストールする必要があります。

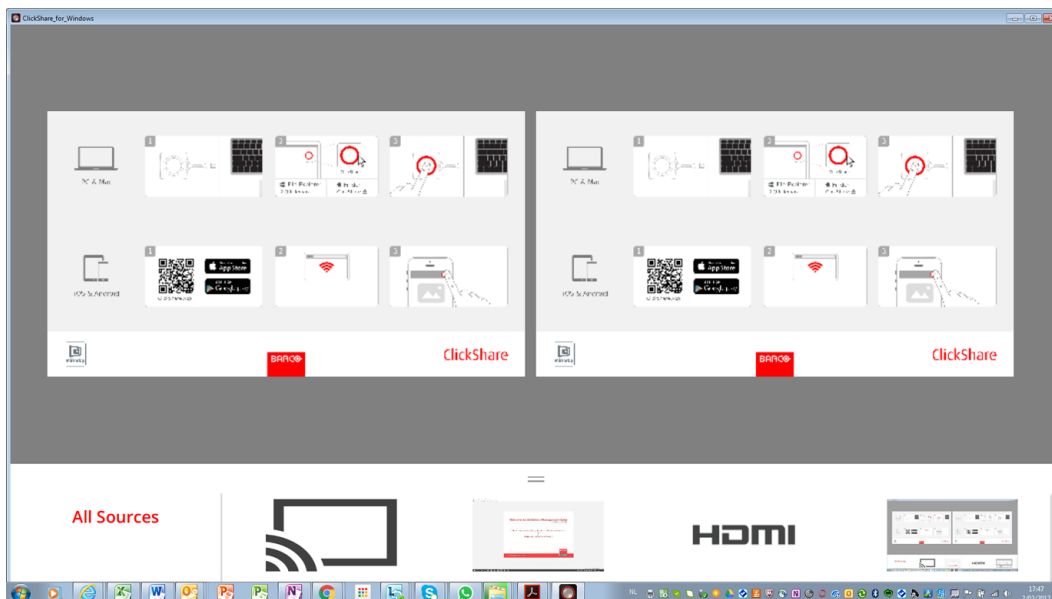
3.7 モデレーション

モデレーションについて

モデレーション機能は、複数の人が同時に共有したいと考える大規模な部屋で使用するために特別に設計されました。コンテンツを追跡しにくくする画面の急激な切り変わりを防ぐために、モデレーターは、画面に表示するコンテンツをいつ表示するかを手動で選択できるため、すべての参加者に素晴らしい体験を提供できます。さまざまな Button、アプリ、またはレガシー機器が CSE-800 と接続されています。Button に接続された 1 人の参加者 (モデレーター) が率先して会議をモデレートできます。ディスプレイモードに応じて、最大 4 つまたは 8 つのコンテンツをディスプレイに表示できます。特定のコンテンツを全画面表示できます。モデレート機能はいつでもオフにすることができます。システムは ClickShare の通常の動作モードに戻り、Button をクリックするとコンテンツが共有されます。

モデレーションの起動方法

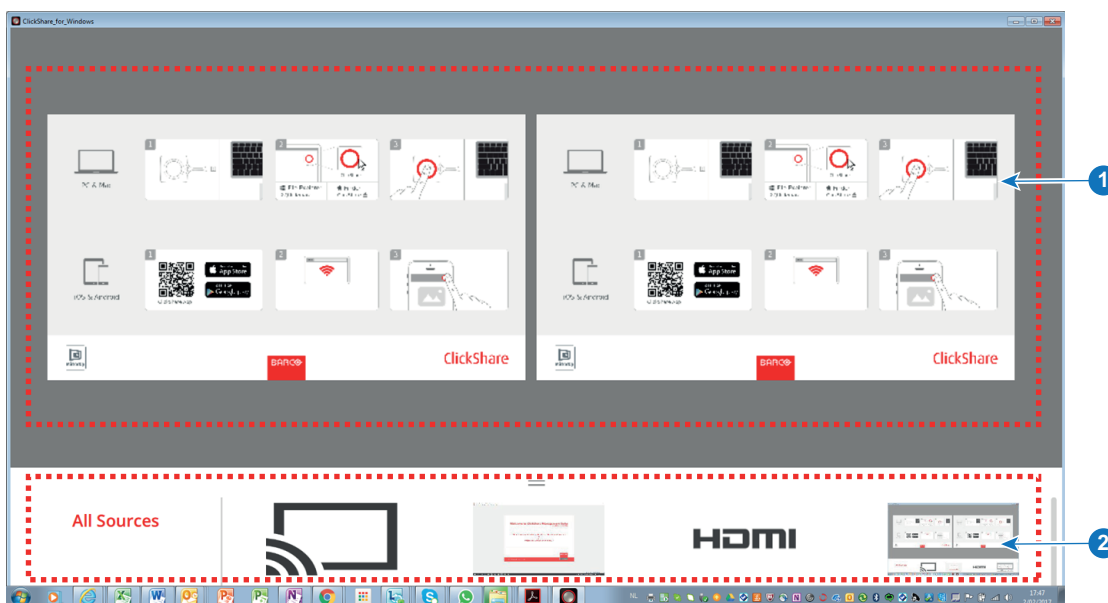
- 会議の主催者として、準備完了メッセージのメニューアイコンをクリックしてハンバーガーメニューを開きます。
コンテキストメニューが開きます。
- [モデレーションの起動] を選択します。
モデレーション アプリケーションが PC で開きます。すべての共有コンテンツが利用可能です。



画像 3-27 モデレーション ウィンドウ

3. モデレーションを停止するには、モデレーション ウィンドウを閉じます。

さまざまなウィンドウについて

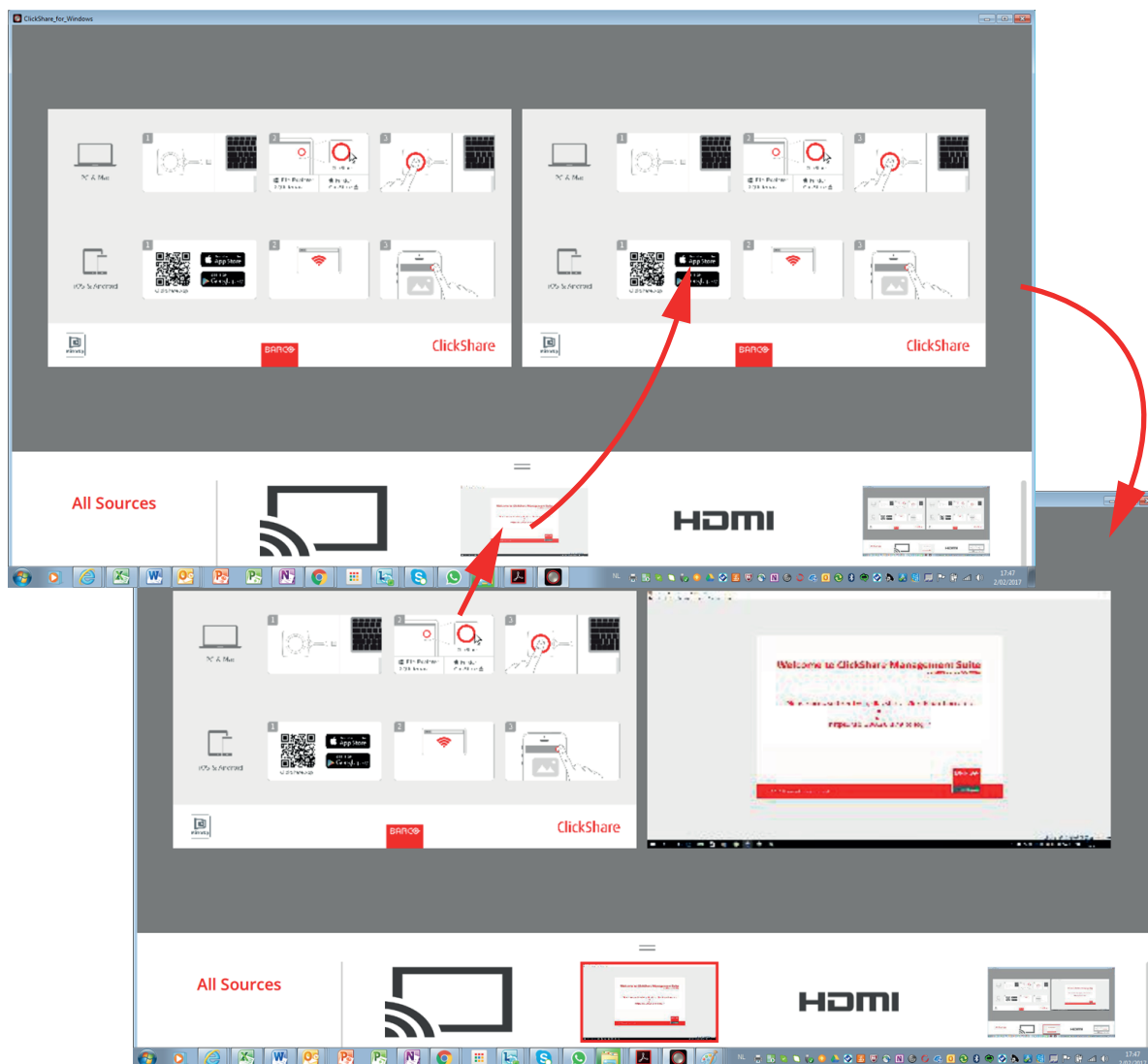


画像 3-28

- 1 現在のコンテンツのディスプレイ表示。
- 2 ソースウィンドウ：接続されているすべてのソース、アプリ、および Button の表示。4 つ以上のソースが接続されている場合、ソース ウィンドウをスクロールして追加のソースを表示します。

コンテンツを表示する方法

1. ソース ウィンドウでコンテンツをクリックし、選択したソースを画面にドラッグします。



画像 3-29 コンテンツの表示

コンテンツが画面に自動的に表示されます。表示されたソースには、コンテンツの周りに赤い四角が付きます。この赤い四角は、このソースが画面に表示されていることを示します。

2. ソースを追加するには、ソースをクリックして画面にドラッグします。



画像 3-30 複数コンテンツの表示

追加された新しいソースが画面に表示されます。ソフトウェアは、画面上のさまざまなコンテンツを自動的にレイアウトします。

ディスプレイからコンテンツを削除する方法

1. ディスプレイビューでコンテンツをクリックし、ディスプレイの外側にドラッグアンドドロップします。

または

ディスプレイ上のソースにカーソルを合わせたときにごみ箱をクリックします。

コンテンツを全画面表示する方法

1. コンテンツをダブルクリックして、このコンテンツを全画面表示します。

選択したコンテンツが全画面表示され、画面上の他のすべてのコンテンツが削除されます。削除されたすべてのコンテンツは、ソースウィンドウで引き続き使用できます。

3.8 音声の構成

音声の構成

接続されたユーザーは、コンピューターの音声の構成を使って自分の音声信号をコントロールする必要があります。音声信号をブロードキャストしない場合は、自分のコンピューターで音声をミュートする必要があります。

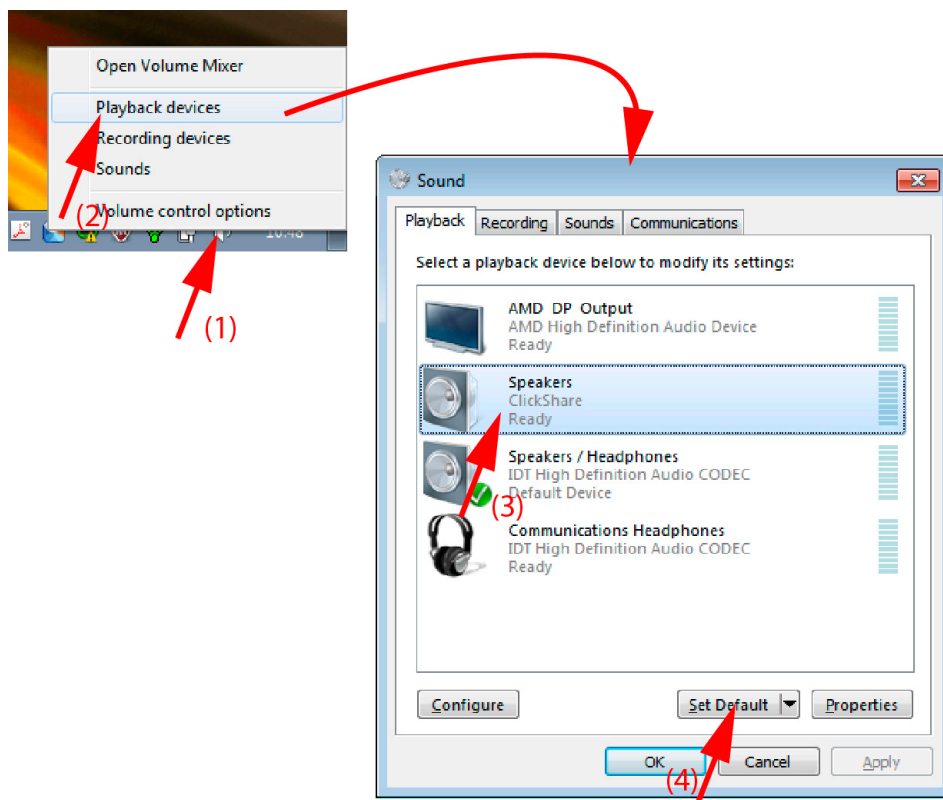
一部のオペレーティングシステムでは、ClickShare をデフォルトの出力デバイスに設定する必要があります。Button を取り外すと、デフォルト設定が以前の設定に戻ります。

Windows 10 で ClickShare をデフォルトに設定

1. システムトレイにあるスピーカーアイコンをクリックします。
現在の設定が開きます。
2. 右上の上向き矢印をクリックして、選択可能な項目を開きます。
3. スピーカー ClickShare の選択

Windows 7 で ClickShare をデフォルトに設定

1. システムトレイにあるスピーカーアイコン (1) を右クリックします。

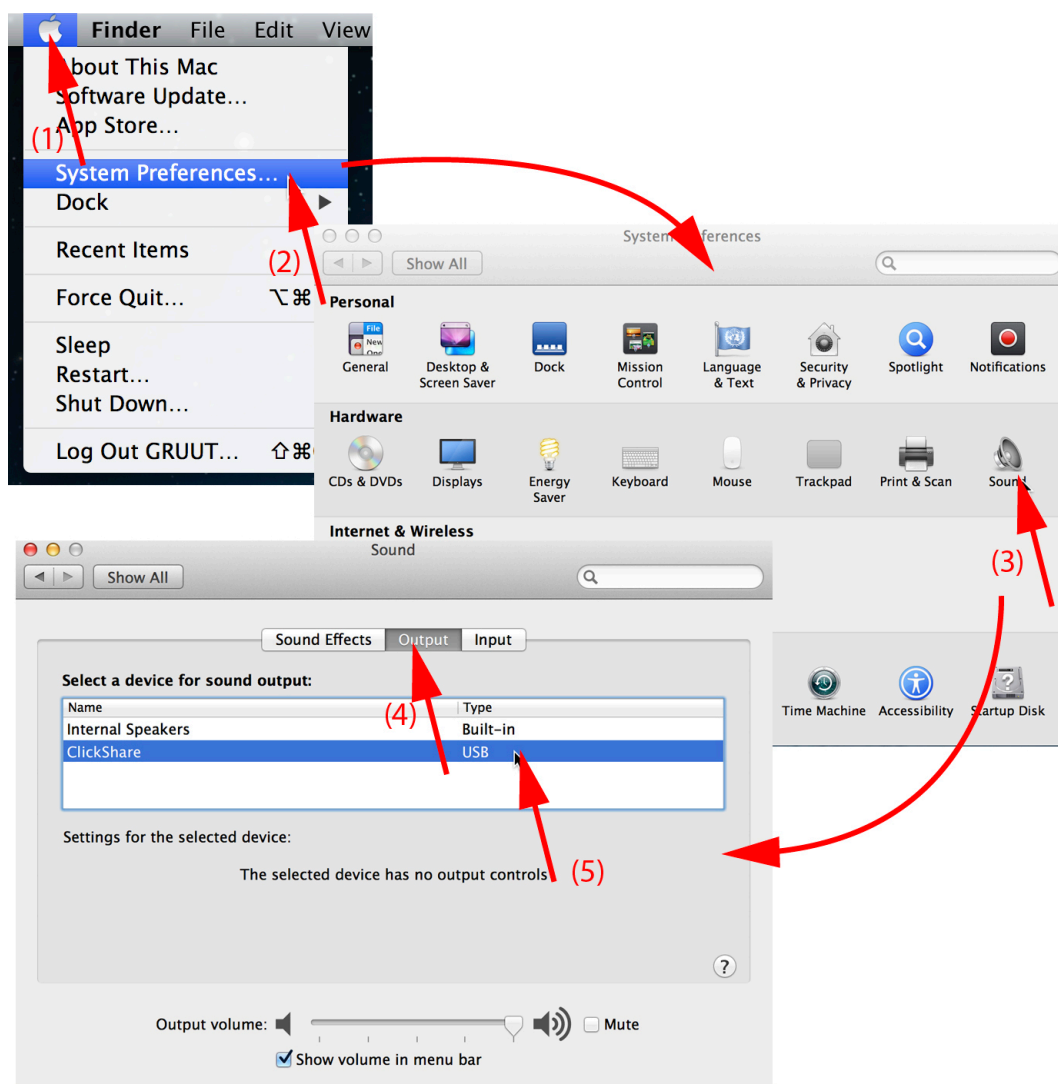


画像 3-31 スピーカー ClickShare、デフォルト (Windows 7 など)

2. 再生デバイス (2) をクリックします。
再生タブのサウンドウィンドウが開きます。
3. [スピーカー ClickShare] (3) を選択して [規定値に設定] (4) をクリックします。
4. [適用] または [OK] をクリックすると、新しい設定がアクティブ化されます。

MAC で ClickShare をデフォルトに設定

1. メニューバーの Apple ロゴ (1) をクリックし、[System Preferences... (システム環境設定...)] (2) を選択します。



画像 3-32 スピーカー ClickShare、デフォルト

2. [サウンド] アイコン (3) をクリックします。
[サウンド] ウィンドウが開きます。
3. [出力] タブ (4) を選択し、ClickShare (5) をアクティブ化します。



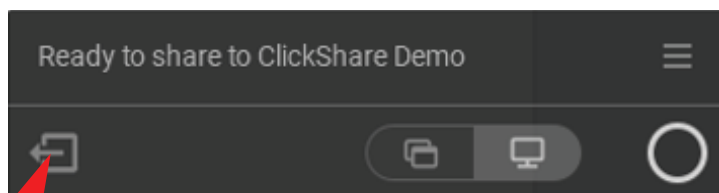
ClickShare を音声デバイスとして選択するための簡単な方法:ALT キーを押しながら、メニューバーのスピーカー マークをクリックします。ClickShareがオプションとして表示されます。

3.9 共有を停止して終了

ClickShare デスクトップアプリを使用

会議が終了したら、赤いバーにカーソルを合わせてインターフェイスを展開し、赤い全円をクリックして共有を停止します。

会議室から切断するには、「会議室を退出」アイコン (以下を参照) をクリックするか、ラップトップを閉じるだけです。



画像 3-33 会議室を出る

Button を使用

Button をクリックし、Button をラップトップから取り外します。

3.10 ペアリング

Button を Base Unit とペアリング

Button は、使用する前に、お使いの Base Unit に割り当てる必要があります。このプロセスをペアリングと呼びます。デフォルトでは、Base Unit セットに同梱の Button は、すでにその Base Unit にペアリングされています。

追加で Button を購入したり、Button を別の Base Unit に割り当てたりする必要がある場合は、Button を (再度) ペアリングする必要があります。Button のソフトウェアアップデートはバックグラウンドで実行され、ユーザがシステムを使用している間、ユーザに影響を与えることはありません。Base Unit ソフトウェアの古いバージョンにダウングレードまたはアップデートする場合は、Button を手作業でペアリングし、そのソフトウェアをアップデートする必要があります (WiFi を介した Button のアップデートが無効になっている場合のみ)。



Button は、一度に 1 台の Base Unit にのみペアリングできます。
Button は、最後にペアリングした Base Unit に常に接続します。

Button をペアリングするには、次の 2 つの方法があります。

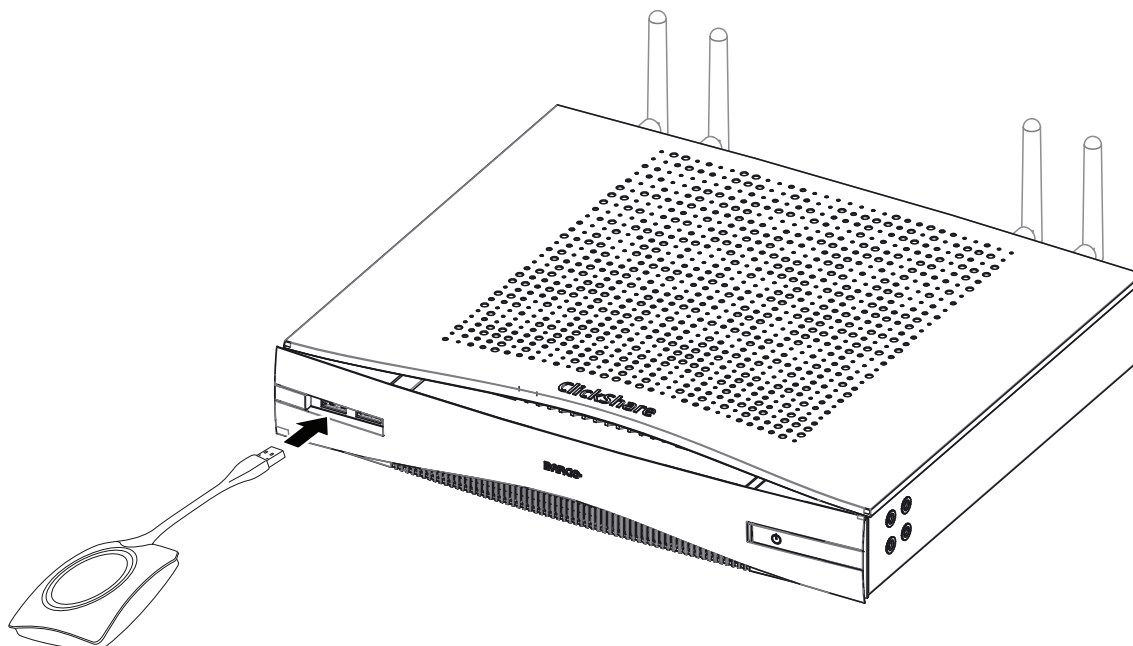
- Button を Base Unit に接続して。
- ラップトップで実行されている Button Manager アプリケーションを使用する。

接続で **Button を Base Unit とペアリングするには、**

1. 使用している Base Unit で利用できる USB ポートの 1 つに Button を挿入します (画像は例として示しており、すべての USB コネクタを使用できます)。



Note: 一部のポートまたは Button では、コンバータを使用する必要があります。



画像 3-34 Button のペアリング

Button の LED および Base Unit の LED が両方とも白色で点滅します。これはペアリングが進行中であることを示します。

Base Unit は、Button のソフトウェアが最新のものであるかどうかを自動的に確認します。Button のソフトウェアが最新のものでない場合は、Base Unit がアップデートします。これには時間がかかる場合があります。

ペアリングおよびアップデートプロセス中は、小さなステータスバーが表示されます。ペアリングプロセスの結果は、以下のとおり通知されます：

- LED が白色で点灯している場合、Button は Base Unit にペアリングされましたが、ソフトウェアアップデートは必要なかったことを示します。Button を Base Unit から取り外すことができます。
- LED が赤色で点灯している場合、Button は Base Unit にペアリングされ、ソフトウェアアップデートが終了したことを示します。Button を Base Unit から取り外すことができます。

2. Base Unit から Button を取り外します。

これで Button を使用する準備が整いました。

Button Manager を使用して Button を Base Unit にペアリングするには、

ノート PC で実行されている Button Manager クライアントアプリケーションを使って、Button を Base Unit に接続することなく、最大 4 つの Button を Base Unit に同時にペアリングできます。Button はお使いのノート PC に接続されます。Button Manager の詳細については、Barco の Web サイトからダウンロードできる Button Manager のユーザガイドを参照してください。

3.11 ブラックボードと注釈

ブラックボードについて

ブラックボードを使用すると、会議室のタッチスクリーンを、アイデアを記述またはスケッチできる書き込みボードとして使用できます。クリエイティブなフローを実現し、会議をより動的にします。画面を 1 回タップするだけで、リアルタイムのブレインストーミングセッションを保存し、ボタンまたは ClickShare デスクトップアプリ経由で ClickShare Base Unit に接続されている会議の参加者全員とコピーを共有できます。

タッチスクリーンを 1 回タップすると、ブラックボード機能を選択できます。タッチディスプレイとワイヤレスコラボレーションツールを組み合わせることで、会議室の生産性とエンゲージメントを促進できます。画面をさらにタップすると、「保存」オプションを選択できます。保存済みのセッションは、ダウンロードの c:\Users\username\Documents\clickshare-downloads のにあります。ファイルは、ボタンまたは Base Unit には保存されません。

注釈について

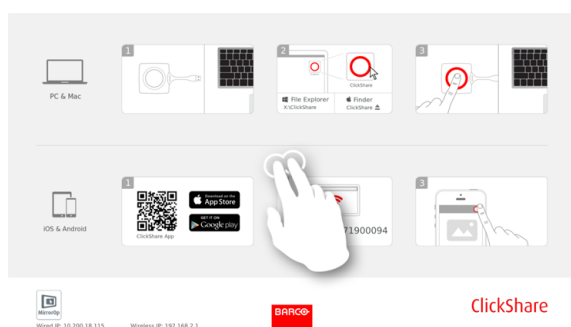
注釈を使用すると、会議室のタッチスクリーン経由で、表示されているコンテンツに直接コメントを追加できます。その場で話し合い、注釈やメモを追加すると、概念的に複雑な環境が生まれます。画面を1回タップするだけで、リアルタイムのブレインストーミングセッションを保存し、ボタンまたは ClickShare デスクトップアプリ経由で ClickShare Base Unit に接続されている会議の参加者全員とコピーを共有できます。

タッチスクリーンを1回タップすると、注釈機能を選択できます。好きな色を選択して描画、記述、ハイライトを開始します。タッチディスプレイとワイヤレスコラボレーションツールを組み合わせることで、会議室の生産性とエンゲージメントを促進できます。画面をさらにタップすると、「保存」オプションを選択できます。保存済みの注釈は、ダウンロードの c:\Users\username\Documents\clickshare-downloads のにあります。ファイルは、ボタンまたは Base Unit には保存されません。

3.11.1 黒板モードの起動

開始方法

1. タッチパネル上で約 500 ミリ秒間、2本の指でほぼ同じ場所を同時にタップします。



画像 3-35 黒板モードの起動

- Note: 10 秒以内に選択する必要があります。そうしないと、Base Unit は選択メニューを閉じ、プレゼンターモードに戻ります。

現在表示されているコンテンツで黒板と注釈のある選択メニューが開きます。何も共有されていない場合は、黒板だけがメニューに表示されます。

2. 黒板の機能を起動するには、黒板をタップします。

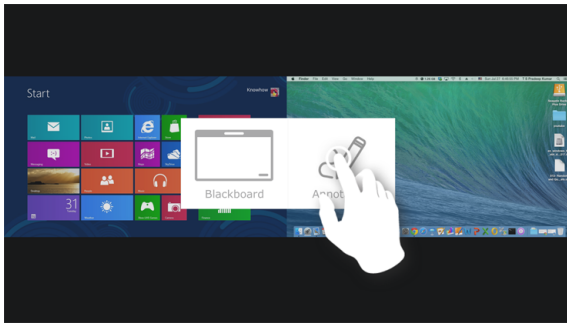


画像 3-36 黒板の起動


- Note: メニューの隣をタップすると、Base Unit はプレゼンターモードに戻ります。

現在のコンテンツは非表示になります。クライアントを切断する必要はありません。黒の背景が表示されます。以前の黒板が使用されていない場合は、画面は空です。それ以外の場合、以前のコンテンツが再度表示されます。

3. 注釈の機能を起動するには、注釈をタップします。



画像 3-37 注釈の起動

 **Note:** メニューの隣をタップすると、Base Unit はプレゼンターモードに戻ります。

クライアントを切断する必要はありません。現在の共有画面がキャプチャされ、背景として使用されます。以前のコンテンツは再び表示できません。

3.11.2 描画ツール

ペン

ペンのアイコンをクリックすると、描画機能が起動します。画面上に指で描画します。

消去

消去のアイコンをクリックすると、消去機能が起動します。消去は、指一本または複数の指で行うことができます。消しゴムは、動きの速さに応じてサイズが大きくなります。消去部分は円形のオーバーレイで示されます。

サイズ

異なるペンサイズを切り替えることができます。デフォルトは中です。

サイズアイコンをタップすると、4種類のペンの太さのオプションのあるドロップダウンメニューが表示されます。

- 小
- 中
- 大
- 特大

現在選択されているペンの太さを変更するには、希望の厚さをタップします。現在選択されているサイズは、リスト内で繰り返されません。

色

異なるペンの色を切り替えることができます。デフォルトの色は白です。

色のアイコンをタップすると、5種類の色のドロップダウンメニューが表示されます。

- 黒
- 白
- 赤色
- 青色
- 黄色

ペンの色を変更するには、希望の色をタップします。ツールバーの現在選択している色が新しい選択色に変わります。現在選択されている色は、リスト内で繰り返されません。

グリッド

グリッドのオンとオフを切り替えるには、グリッドアイコンをタップします。オンにすると、線の間隔が画面の幅の5%のグリッドが表示されます。水平距離と垂直距離は同じになります。

クリア

クリアアイコンをクリックすると、現在の描画がクリアされます。「ページをクリアしてよろしいですか?」という警告メッセージが表示されます。


コンテンツをクリアするには、**OK**をクリックします。

コンテンツを残しておくには、キャンセルをクリックします。

3.11.3 USB スティックに描画を保存

保存方法

1. Base Unit の USB 入力の 1 つに USB スティックを挿入します。

 Note: USB スティックは FAT32 でフォーマットする必要があります。

2. 保存アイコンをクリックします。

現在の描画は PDF ファイルとして USB スティックに保存され、ファイル名は会議室名と現在の日付になります。

黒板の描画を保存すると、白と黒の線が反転します。白の注釈は黒になり、黒の注釈は白になります。



USB スティックが見つからない場合、Base Unit は、接続された Button を探します。Button が接続されていない場合でも、次の警告が表示されます:「黒板は保存できません。ClickShare Base Unit ベースユニットに USB を接続するか、ノートパソコンの Button でプラグインしてください。」このメッセージは 10 秒後に消えます。

3.11.4 接続されたクライアントに描画を保存

保存方法

1. 保存アイコンをクリックします。

Base Unit は、Button が接続されているかどうかを確認します。

接続されたクライアントは、ファイルをデバイスに保存することを要求するポップアップメッセージを受け取ります。

2. 黒板ファイルを受け入れます。

Base Unit がファイルを Button クライアントに転送し、ファイルは、ユーザーのホームフォルダ内のユーザーのデバイスに保存されます。ファイルは PDF ファイルとして、会議室および現在の日付のファイル名で保存されます。



Base Unit に USB スティック (FAT32 フォーマット) も挿入されている場合、ファイルは、この USB スティックにも同時に保存されます。

3.11.5 プレゼンターモードに戻る

戻る方法

1. 右下の閉じる (X) Button をクリックします。

Base Unit がプレゼンターモードに戻ります。

黒板のコンテンツはクリアされません。黒板モードに戻ると、以前のコンテンツが表示されます。

注釈モードのコンテンツはクリアされ、注釈モードを再開したときに再利用できません。

3.12 タッチ バック

タッチ バックについて

ワイヤレス コラボレーション ソリューションに関するタッチバックのサポートにより、マウスやクリッカーを使用しなくても、会議室内のタッチ スクリーンからラップトップのアプリケーションを制御できるよ

うになります。指先または指定したスタイラスでデータを制御できます。プレゼンテーションを開いたまま、技術的な制限によって会議の流れが中断されることがなくなります。

次のスライドに移動するためにラップトップに戻ったり、信頼できるクリッカーを使用する必要がなくなります。画面を切り替えるだけでスライドが切り替わります。また、画面を数回タッチすると、別のプレゼンテーションを開く、メールを共有する、動画を開始するなどの動作も実行できます。タッチスクリーンを1回タップすると、ブラックボードや注釈機能を選択することもできます。タッチディスプレイとワイヤレスコラボレーションツールの組み合わせにより、会議室の生産性とエンゲージメントを促進できます。

- これにより、会議室内でより自由にプレゼンテーションを実施できるようになります。
- リアルタイムでコンテンツの観念化を開始できます。
- よりインタラクティブかつクリエイティブなコラボレーションを実現。
- 参加者の関与を高めます。
- ルームに関する技術的な制限は、プレゼンテーションや会議の流れの妨げになりません。
- 自然発生的なコラボレーションが高まり、ユーザーはオンラインコンテンツ、クラウドドライブや写真、ズーム、注釈、ブラックボードなどへ簡単にアクセスできるなど、追加機能を使用できるようになります。

Touch Back の使用に必要なもの

- Button が正常にペアリングされ、対応する Base Unit で更新されている必要があります。
- サポートされるタッチパネルディスプレイ。サポートされているディスプレイのリストは、Barco の Web サイトで“ClickShare のサポートされるタッチパネルホワイトペーパー”に記載されています。

Touch Back の使用方法

- 1回タップするだけで、コンピュータのマウスを使用せずにノートパソコンを操作できます。
- 右クリックするには、タッチスクリーンを約2~3秒間押す必要があります。
- タッチバックは、会議室のディスプレイの右下のアイコンにタッチすることで有効/無効にできます

知っておくべきポイント

- 最高のパフォーマンスは、音声なしで共有することで得られます。
- 拡張デスクトップを共有する場合は、少し遅れが生じることがあります。
- ネイティブのタッチスクリーン機能は、タッチバックと組み合わせて使用することはできません。理想的には、無効にする必要があります。

トラブルシューティング

4

4.1 基本的なトラブルシューティング

問題解決

この章では、CSE-800の使用中に発生する可能性のある問題の一部について解説します。それぞれの問題には、考えられる原因と解決策が付記されています。自分で問題を解決できない場合は、担当の IT 管理者にお問い合わせください。

問題	原因	解決策
Button を押してもディスプレイに画面が表示されない。	<p>ディスプレイにコンテンツを共有する 5 人目の人であるということです。</p> <p>ClickShareクライアントソフトウェアが稼働していない。</p>	<p>現在のユーザは、ボタンを押して自分のコンテンツを削除することで、第3のユーザが自分のコンテンツを共有できるようにする必要があります。</p> <p>3 人目のユーザーとして、Button をクリックして押したままにし、ClickShareの全画面表示機能を使用します。</p> <p>ClickShareドライブに移動してソフトウェアを実行します。</p>
スクリーンは表示されているが、会議室のオーディオシステムで音声再生されない	<p>PC の音声信号がミュートされている</p> <p>会議室のオーディオシステムの電源がオンになっていない</p> <p>音声を別接続している場合、音声ケーブルが接続されていない</p> <p>デフォルトのスピーカーが適切に設定されていない。</p> <p>Web インターフェイスで音声設定を変更した後、Button を再度ペアリングしていない</p> <p>Web インターフェイスの音声設定が正しく設定されていない。</p>	<p>スピーカー アイコンを右クリックし、ミュートをオフにします。</p> <p>会議室のオーディオシステムの電源をオンにします。</p> <p>Base Unit (音声出力、緑色の端子) および会議室のオーディオシステム間の接続を確認します。</p> <p>Button を挿入し、ClickShareスピーカーをデフォルトのスピーカーに設定します。</p> <p>ボタン を再度ペアリングします。</p> <p>正しい音声設定を選択するには、管理者にお問い合わせください。</p>
コンテンツがディスプレイから非表示になり、Button の LED が白色で点滅している。	<p>Base Unit への接続が失われている。</p>	<p>ClickShare が自動的に接続の復元を試みます。復元できない場合、Button の LED が赤色で点滅し始めます。ラップトップから Button を取り外し、新しい Button を使用します。</p>
ディスプレイにまったく何も表示されない。	<p>ディスプレイの電源がオフになっている。</p> <p>正しい入力を選択されていない。</p> <p>ディスプレイケーブルが (適切に) 接続されていない。</p> <p>ディスプレイが Base Unit の出力解像度を認識しないか、表示できない。</p> <p>Base Unit がスタンバイ モードになっている。</p>	<p>ディスプレイの電源をオンにします。</p> <p>正しい入力を選択します。</p> <p>ディスプレイケーブルをディスプレイおよび Base Unit に (再度) 挿入します。</p> <p>自分で Web インターフェイスを使用して該当する設定を変更するか、管理者に依頼してください。</p> <p>Base Unit のスタンバイボタンを短く押すか、Button を挿入して ClickShareクライアントソフトウェアを実行します。</p>

問題

原因

解決策

Base Unit の電源がオフになっている。

電源アダプターが Base Unit とコンセントに接続されているかどうかを確認します。

Button ソフトウェアが Base Unit ソフトウェアと適切に動作していない

Base Unit の前面にある USB ポートに Button を挿入し、Button ソフトウェアを修復およびアップデートします。

壁紙が無効になっている

Button を接続して共有を開始すれば、コンテンツが表示されるはずです。

ラップトップに Button を挿入したが、ClickShare ドライブが表示されない。

ドライブが自動更新されていない。

ラップトップの表示を更新してください。

ラップトップの USB ポートの接続がよくない。

- USB ポートに再度接続してください。
- 別の USB ポートを使ってください。
- ラップトップを再起動してください。

Windows がすでに予約済みのドライブ文字に ClickShare ドライブを割り当てようとする

Microsoft Windows の「ディスクの管理」を使用して、空きドライブに割り当ててください。

IT ポリシーにより、USB ドライブのマウントが許容されていない

IT 担当者に相談してください。

Windows の一部プログラムがディスプレイに表示されない。

GPU におけるオーバーレイ、3D、またはハードウェア アクセラレーションの使用。

- GPU でオーバーレイまたはハードウェアアクセラレーションを無効にしてください。
- Windows 7 では Aero グラスを無効にしてください。
- キャプチャ モード

環境情報

5

5.1 廃棄に関する情報

廃棄に関する情報

廃電気電子機器



■製品上のこの記号は、廃電気電子機器を統制する欧州指令 2012/19/EU に基づき、本製品がその他の一般廃棄物と共に廃棄できないことを示しています。不要になった機器は、廃電気電子機器のリサイクル向けに指定されている収集場所にて処分してください。無制御の廃棄物処理から環境または人体への危険の可能性を防止するために、その他の廃棄物からこれらのものを分離し、物的資源の持続可能な再利用を促進するために責任を持ってリサイクルしてください。

本製品のリサイクルに関する詳細情報は、地域の役所または地方自治体の廃棄物処理サービスにお問い合わせください。

詳細に関しては、Barco ウェブサイトを参照してください: <http://www.barco.com/AboutBarco/weee>

製品の電池の破棄



■本製品では、一般廃棄物から分別して収集および処理する必要がある 2006/66/EC 指定の対象となる電池を使用しています。

指定した値を超える鉛 (Pb)、水銀 (Hg)、またはカドミウム (Cd) が電池に含まれる場合は、これらの化学物質のアイコンがバツ印付き車輪容器アイコンの下に表示されます。

電池の分別収集に参加することにより、適切な廃棄を行って、環境および人体に悪影響を及ぼす可能性を回避できます。

5.2 Rohs 指令対応

トルコ Rohs 指令対応



■Türkiye Cumhuriyeti: AEEE Yönetmeliğine Uygundur.

[トルコ共和国:WEEE 規格準拠]

中国大陆 RoHS (中国本土の RoHS)

根据中国大陆《电器电子产品有害物质限制使用管理办法》(也称为中国大陆RoHS), 以下部分列出了Barco产品中可能包含的有毒和/或有害物质的名称和含量。中国大陆RoHS指令包含在中国信息产业部MCV标准:“电子信息产品中有毒物质的限量要求”中。

「電子情報製品の危険物質の使用制限管理方法」(別名、中国本土の RoHS) に従い、Barco 社製品に含まれている可能性がある有毒/有害性物質の名称と成分を以下の表に示します。中国本土の RoHS は、中国信息产业部の MCV 基準、「電子情報製品の有害物質の適用要件」の項に含まれています。

零件項目(名称) 成分名	有毒有害物質或元素 有害物質または要素					
	鉛 (Pb)	汞 (Hg)	镉 (Cd)	六价鉻 (Cr6+)	多溴联苯 (PBB)	多溴二苯醚 (PBDE)
印制电路配件 プリント回路実装 品	x	○	○	○	○	○
外接電(線)纜 ケーブル	x	○	○	○	○	○

底架	x	○	○	○	○	○
筐体						
電源供应器	x	○	○	○	○	○
電源装置						
文件说明书	○	○	○	○	○	○
印刷版の取扱説明書						

本表格依据SJ/T 11364的规定编制

この表は、SJ/T 11364 の規定に従って作成されています。

○: 表示该有毒有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 标准规定的限量要求以下。

○: この部品のすべての均質物質内に含まれている有毒または危険物質が、GB/T 26572 件で定められる上限よりも低いことを示します。

X: 表示该有毒有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 标准规定的限量要求。

X: この部品の少なくとも1つの均質物質内に含まれている有毒または危険物質が、GB/T 26572 要件で定められる上限よりも高いことを示します。

在中国大陆销售的相应电子信息产品 (EIP) 都必须遵照中国大陆《电子电气产品有害物质限制使用标识要求》标准贴上环保使用期限 (EFUP) 标签。Barco产品所采用的EFUP标签 (请参阅实例, 徽标内部的编号用于指定产品) 基于中国大陆的《电子信息产品环保使用期限通则》标准。

中国本土で販売されている電子情報製品 (EIP) はすべて、中国政府発布の「電気電子機器製品に含まれる危険物質の使用規制マーク」に準拠している必要があります。基準を満たしている製品には、環境に優しい使用の期限 (EFUP) のロゴマークがあります。Barco が使用する EFUP ロゴ内の番号 (写真を参照) は、中国政府発布の「電気電子機器製品の環境に優しい使用の期限に関する一般ガイドライン」を基にしています。



画像 5-1

限用物質含有状況標示説明書 (規制物質標識の有無状況の宣言書) - 台湾 RoHS 指令対応

設備名称: 影音共享控制中心, 型號(型式): CSE-800

装置名: ワイヤレスプレゼンテーションシステム, タイプ指定: CSE-800

限用物質及其化学符号
規制物質およびその化学記号

単元 単位	鉛 鉛 (Pb)	汞 水銀 (Hg)	鎳 カドミウ ム (Cd)	六價鉻 六価 クロム (Cr6+)	多溴聯苯 ポリ臭化ビ フェニール (PBB)	多溴二苯醚 ポリ臭化ジ フェニール エーテル (PBDE)
印製電路板配件 プリント回路実装品	—	○	○	○	○	○
電(線)纜 ケーブル	—	○	○	○	○	○
機箱 筐体	—	○	○	○	○	○
電源供應器 電源装置	—	○	○	○	○	○

備考1. “超出0.1 wt %” 及 “超出0.01 wt %” 係指限用物質之百分比含量超出百分比含量基準値。

注1: 「Exceeding 0.1 wt %」および「exceeding 0.01 wt %」は、制限される物質の含有量の割合が、条件である参照値を超えていることを示します。

備考2. “○” 係指該項限用物質之百分比含量未超出百分比含量基準値。

注2: 「○」は、制限される物質の含有量の割合が参照値を超えていないことを示します。

備考3. “—” 係指該項限用物質為排除項目。

注3: 「—」は、制限される物質の免除項目であることを示します。

5.3 輸入元連絡先情報

連絡先

お住まいの地域の輸入元については、Barco に直接お問い合わせいただくか、各地にある Barco のオフィスのいずれかにご連絡ください。各オフィスの連絡先情報は、Barco のウェブサイト www.barco.com に記載されています。

索引

数字/記号

- 一般情報
 - ユーザーガイド 24
- 基本的なトラブルシューティング 60
- バージョン 24
- ブラックボード 54
- 一般情報
 - Base Unit 29
 - Button 33
 - CSE-800 製品 28
- 音声コントロール 50
- 環境情報 63
 - Rohs 指令対応 64
 - 廃棄に関する情報 64
- 基本的な使用方法
 - Button で 37
 - デスクトップ アプリ 39
- 記号 25
- 共有デスクトップ
 - 拡張 44
 - 主要 44
- 共有の停止 52
- 高度な使用方法 41
- 黒板
 - プレゼンターモードに戻る 57
 - 起動 55
 - 描画ツール 56
 - 保存
 - USB 上 57
 - クライアント向け 57
- 紹介 35
 - 基本的な使用方法
 - Button で 37
 - デスクトップ アプリ 39
- 地域版 24
- 注釈 54
 - プレゼンターモードに戻る 57
 - 起動 55
 - 描画ツール 56
 - 保存
 - USB 上 57
 - クライアント向け 57

電源オン 36

B

- Base Unit
 - 一般情報 29
- Button
 - ペアリング 53
 - 一般情報 33
- Button のペアリング 53
- Button メニュー
 - モデレーション 47
 - [Full Screen (全画面)] 50
 - コンテンツの削除 50
 - コンテンツの表示 48
 - 起動 47
- 共有デスクトップ
 - 拡張 44
 - 主要 44

F

[Full Screen (全画面)] 41

い

- イントロダクション 23, 27
- イントロダクション (はじめに)
 - ユーザーガイド 24
- イントロダクション
 - フォント 25
 - 記号 25

<

クライアント ソフトウェア 44

す

スタンバイ モード 36

た

タッチバック 57

と

トラブルシューティング 59

も

モデレーション 47

[Full Screen (全画面)] 50

コンテンツの削除 50

コンテンツの表示 48

起動 47

モバイル装置

サポート 34

ゆ

輸入元 66

ユーザー インタフェース 44



R5900050JA /12 | 2020-09-16

Registered office: Barco NV | President Kennedypark 35, 8500 Kortrijk, Belgium
Barco NV | Beneluxpark 21, 8500 Kortrijk, Belgium
www.barco.com